



取扱説明書(応用編)

コンビネーションネットワークカメラ

IPD-SP250T

IPD-SP250U



ご使用前に本取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

目次

1. はじめに	1
1.1 取扱説明書(応用編)について	1
1.2 商標と登録商標について	1
2. ネットワーク設定	2
2.1 IP アドレス.....	2
2.2 ログイン.....	2
3.Home - ライブ映像画面	6
3.1 ストリーム選択メニュー.....	7
3.2 設定メニュー	7
3.3 言語選択メニュー.....	7
3.4 コントロールパネル	8
3.5 ライブビューインターフェース.....	9
3.6 その他のコントロール.....	10
4. System - システム設定	11
4.1 System - システム設定	11
4.2 Security - セキュリティ設定	13
4.2.1 User - ユーザー	13
4.2.2 HTTPS.....	15
4.2.3 IP Filter - IP フィルタ	15
4.2.4 IEEE 802.1X.....	16
4.3 Network - ネットワーク設定	16
4.3.1 Basic - ネットワーク基本設定.....	17
4.3.2 QoS - Quality of Service 設定.....	19
4.3.3 VLAN - Virtual LAN 設定.....	19
4.3.4 SNMP - Simple Network Management Protocol 設定.....	19
4.3.5 UPnP - Universal Plug and Play 設定.....	19
4.3.6 OpenVPN - Opne Virtual Private Network 設定.....	20
4.4 DDNS - ダイナミック DNS 設定	20
4.5 Mail - メール設定	21
4.6 FTP - FTP 設定	21
4.7 HTTP - Hypertext Tranfer Protocol 設定.....	21
4.8 Events - イベント設定	22
4.8.1 Application - アプリケーション設定	22
4.8.2 Motion Detection - 動き検出設定	25
4.8.3 Network Failure Detection - ネットワーク障害検出設定.....	28
4.8.4 Periodical Event - 周期的イベント設定	28
4.8.5 Manual Trigger - マニュアルトリガー設定.....	28
4.8.6 Audio Detection - 音声検知設定	29
4.9 Storage Management - ストレージ管理設定.....	30

4.9.1 SD Card - SD カード設定.....	30
4.9.2 Network Share - ネットワーク共有設定.....	31
4.10 Recording - 録画設定.....	31
4.11 Schedule - スケジュール設定.....	32
4.11.1 Shaedule - スケジュール設定.....	32
4.12 File Location - 画像保存先設定.....	33
4.12.1 File Locatione - 画像保存先設定.....	33
4.13 View Infomation - 詳細情報表示.....	34
4.13.1 Log File - ログファイル確認.....	34
4.13.2 User Infomation - ユーザー情報確認.....	35
4.13.3 Parameters - パラメータ確認.....	35
4.14 Factory Default - 工場出荷設定.....	36
4.14.1 Factory Default - 工場出荷設定.....	36
4.15 Software Version - ソフトウェアバージョン表示.....	36
4.15.1 Software Version - ソフトウェアバージョン表示.....	36
4.16 Software Upgrade - ソフトウェアアップグレード.....	37
4.16.1 Software Upgrade - ソフトウェアアップグレード.....	37
4.17 Maintenance - メンテナンス.....	38
4.17.1 Maintenance - メンテナンス.....	38
5. Streaming - ストリーミング設定.....	39
5.1 Video Configuration - ビデオ構成設定.....	39
5.2 Video Rotation - ビデオローテーション設定.....	42
5.3 Video Text Overlay - OSD 設定.....	43
5.4 Video OCX Protocol - ビデオ OCX ファイル設定.....	45
5.5 Audio - ビデオ音声設定.....	46
6. Camera - カメラ設定.....	47
6.1 Exposure - 露出度設定.....	47
6.1.1 Window Setting - 自動露出設定.....	47
6.1.2 AE Priority - アプリケーション設定.....	48
6.1.2 Night Mode Priority - ナイトモード優先.....	48
6.1.2 Max Gain - 最大ゲイン.....	48
6.1.2 Auto Iris - オートアイリス.....	49
6.1.3 P-Iris Priority - P アイリス優先.....	49
6.1.3 Iris Priority - アイリス優先.....	50
6.1.3 Auto Shutter - オートシャッター (初期値).....	50
6.1.3 Shutter Priority - シャッター優先.....	50
6.1.3 Manual Mode - 手動モード.....	51
6.2 White Balance - ホワイトバランス設定.....	51
6.3 Picture Adjustment - 画質調整設定.....	53
6.4 Color Style - コントラスト補正.....	54
6.5 IR Function - D/N 機能設定.....	54
6.6 Noise Reduction - ノイズリダクション.....	56
6.7 Gamma HDR - ガンマ HDR 設定.....	56
6.8 Digital Zoom - デジタルズーム設定.....	57
6.9 Profile - プロファイル設定.....	57

6.10 TV System - TV 方式設定	58
7. PTZ – パン/チルト/ズーム設定	59
7.1 Preset – プリセット設定	59
7.2 Cruise - クルーズ動作設定	60
7.3 Auto Pan - オートパン設定	62
7.4 Sequence - シーケンス設定	63
7.5 Home Function - ホーム機能設定	65
7.6 Tilt Range - チルト範囲設定	66
7.7 Privacy Mask - プライバシーマスク設定	67
7.8 PTZ Setting - PTZ 設定	69
8. Logout – ログアウト	70

1. はじめに

1.1 取扱説明書(応用編)について

本書は PC からネットワークを通して下記のカメラを設定する方法について説明しています。

- IPD-SP250T (吊り下げ型コンビネーションネットワークカメラ)
- IPD-SP250U (埋め込み型コンビネーションネットワークカメラ)

設置、および、導入につきましてはカメラ付属の取扱説明書(導入編)をご覧ください。

PDF ファイルの閲覧には Adobe Reader 日本語版が必要です。アドビシステムズ社の Web サイトから最新版のものをダウンロードして、インストールしてください。

1.2 商標と登録商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer、Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Reader は、アドビシステムズ社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

2. ネットワーク設定

2.1 IP アドレス

IP カメラでは IP アドレスの設定が必要です。カメラの工場出荷設定は下記となります。

- IP アドレス : 192.168.1.100
- サブネットマスク : 255.255.255.0
- ゲートウェイ : 192.168.1.1

本体の **RESET** ボタンや設定メニューの **Factory Default** を行うと工場出荷状態に戻ります。手動で設定した ID・パスワード・IP アドレス等が工場出荷状態になるため、ネットワークレコーダのライブ映像の表示と記録が出来なくなる場合がありますので、ご注意ください。

2.2 ログイン

はじめて Web ブラウザを使用する場合、Web プラグインをインストールする必要があります。操作手順を以下に示します。

1. Edge を起動し、Internet Explorer モードにします。
IE モードにする方法は、システム管理者に確認をお願いします。
2. アドレスバーにネットワークカメラのアドレスを入力します。接続に成功すると、下図に示すログイン画面が表示されます。
3. ユーザー名とパスワードを入力します。
ユーザー名 : admin
パスワード : admin123
※不正アクセスを防止ために、[4.2.1 User](#) を参照して必ずパスワードを変更してください。
4. 「OK」をクリックします。

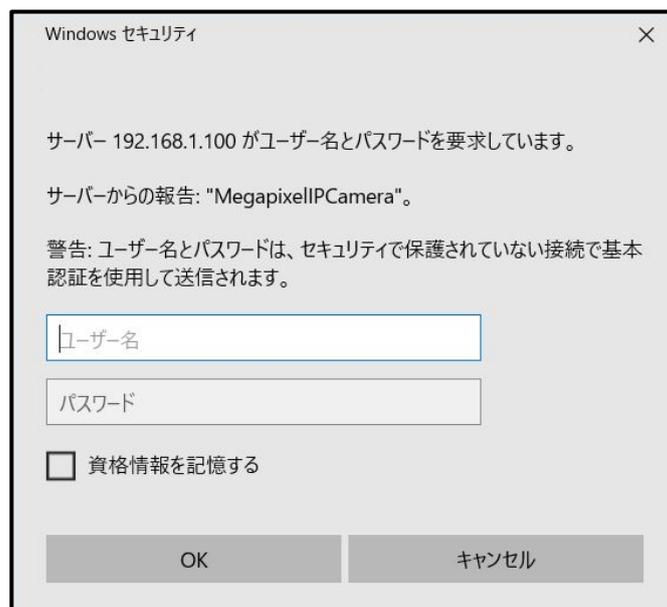


図 2- 1

5. ログインに成功すると、下図に示す画面が表示されます。

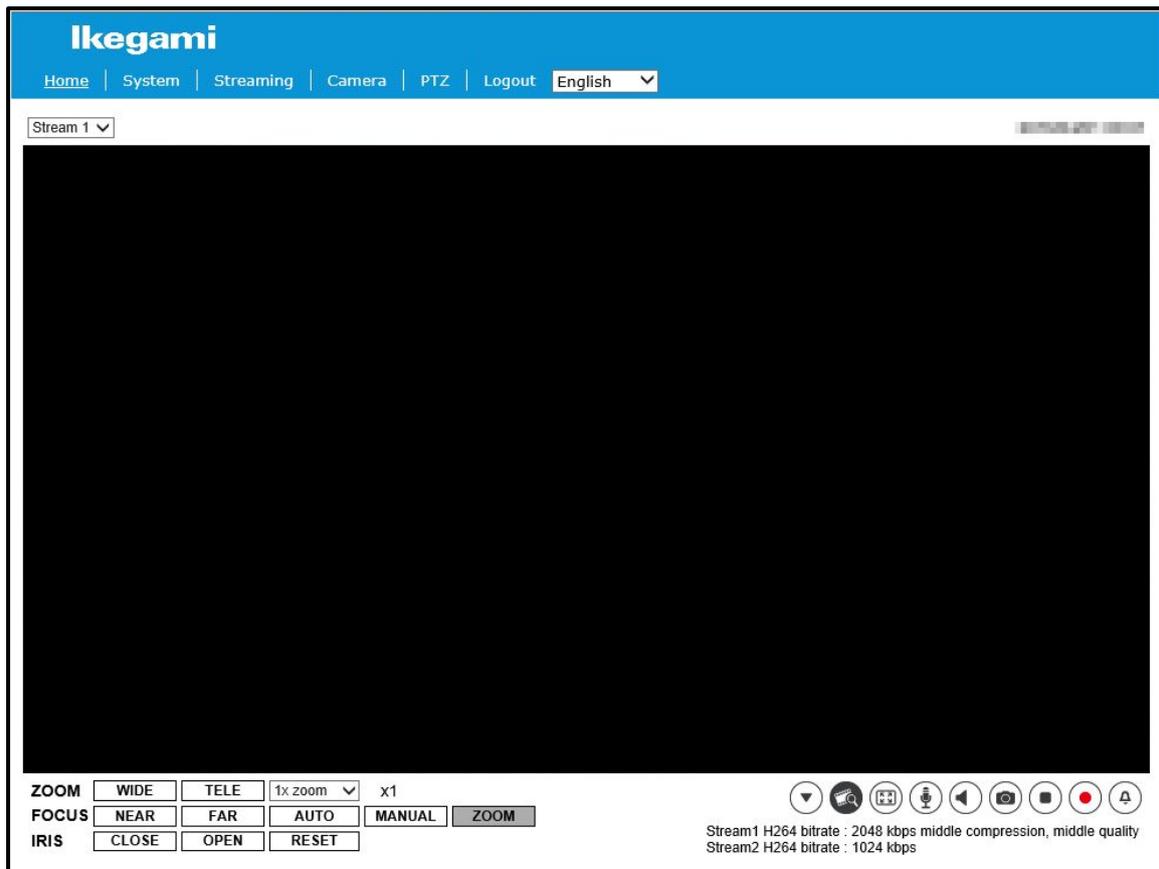


図 2- 2

6. プラグインをダウンロードしてインストールしてください。下図に示す警告画面のいずれかが表示されますので「インストール」または「許可」をクリックしてください。なお、図 2-4 の警告画面が表示された場合、以降のウィザードの手順は必要ありません。次の手順へ進んでください。

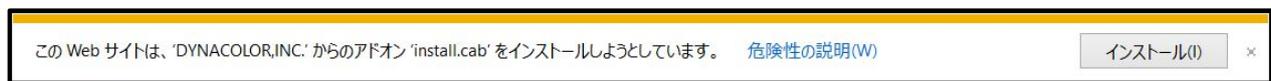


図 2- 3

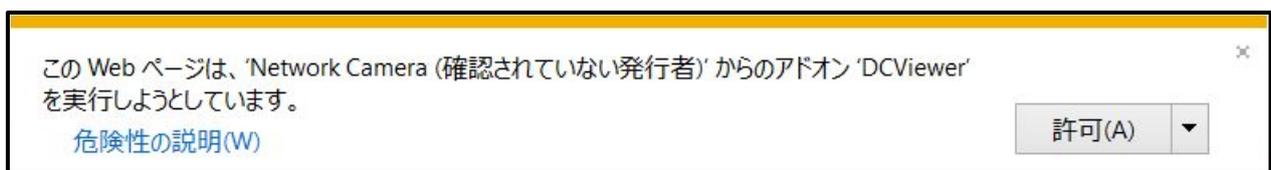


図 2- 4

下図のウィザードが起動します。

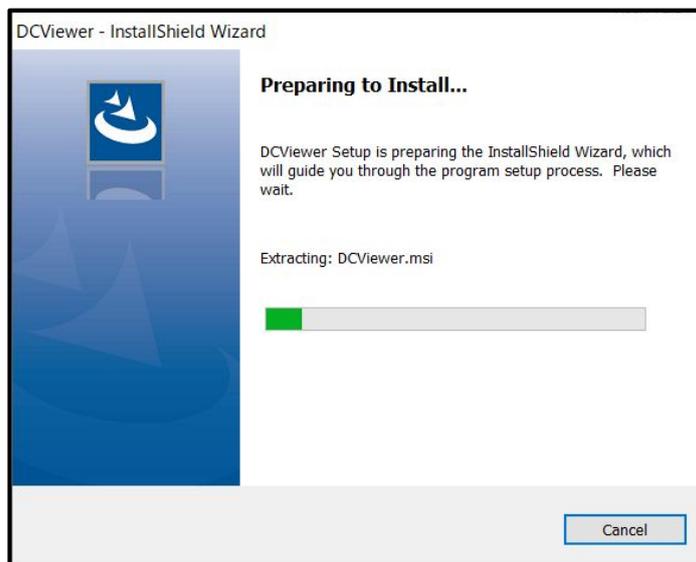


図 2- 5

「Next」をクリックすると、インストールが開始されます。

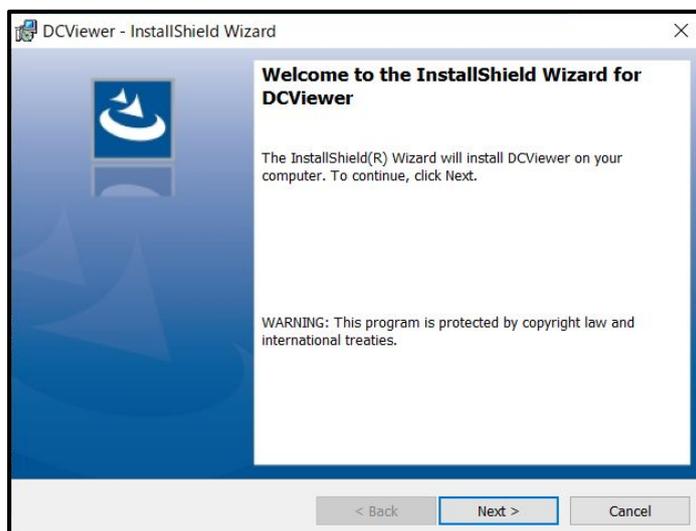


図 2- 6

インストールは数秒で完了します。

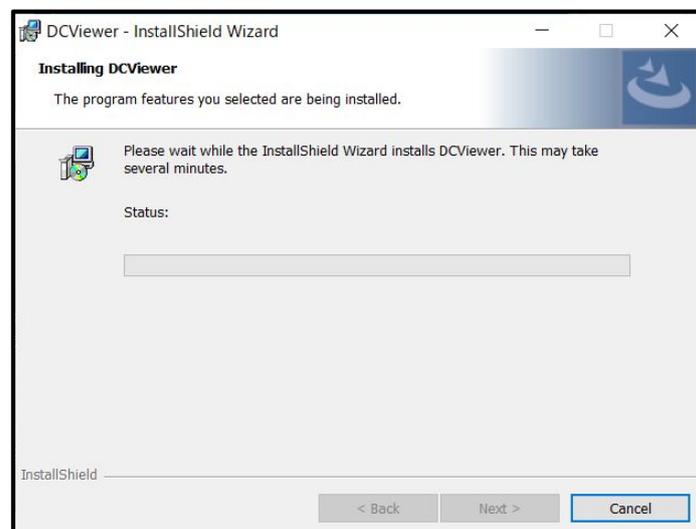


図 2- 7

「Finish」 ボタンをクリックしてインストール完了です。



図 2- 8

7. プラグインのインストールが完了すると、カメラ映像が表示されます。
うまく表示されない場合は、ブラウザで画面の更新を行うか、再起動をすることで、カメラ映像が表示されます。

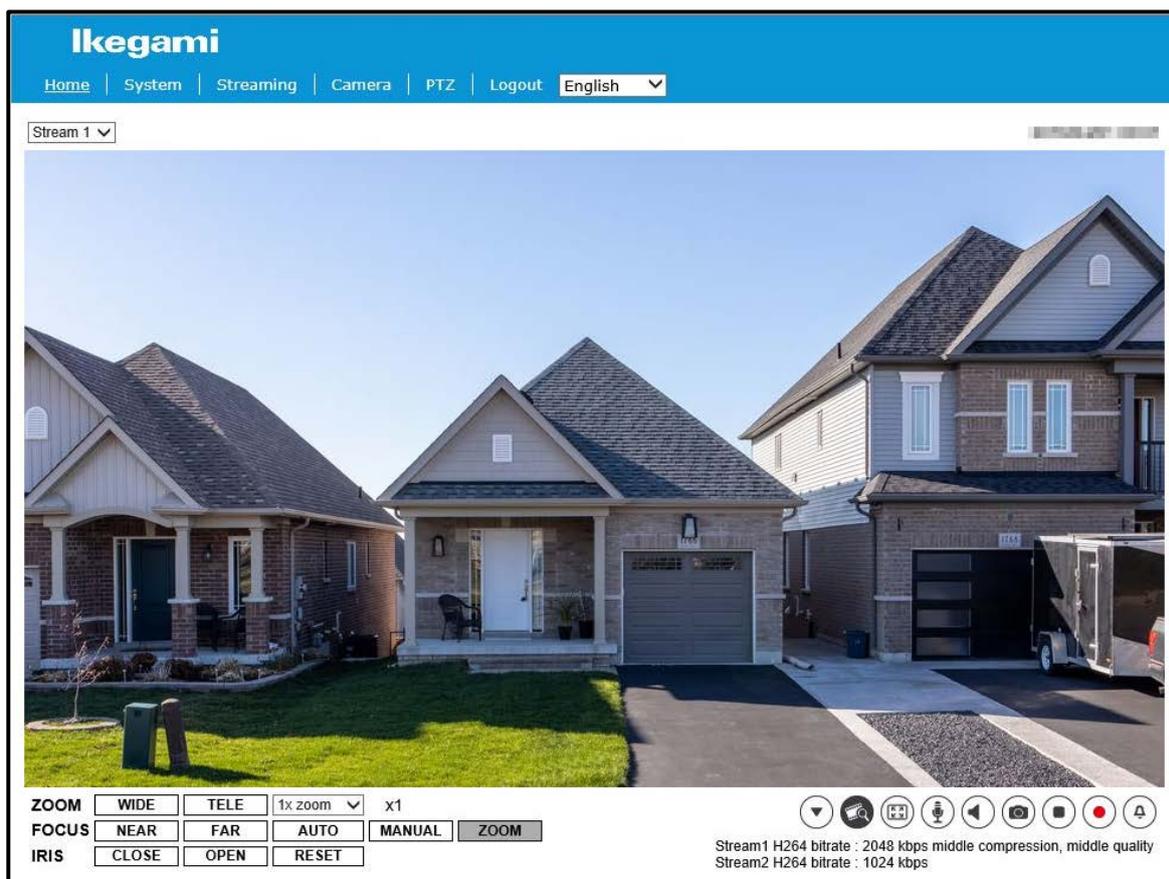


図 2- 9

3.Home - ライブ映像画面

Web ブラウザでログインすると、下図のライブ画面が表示されます。

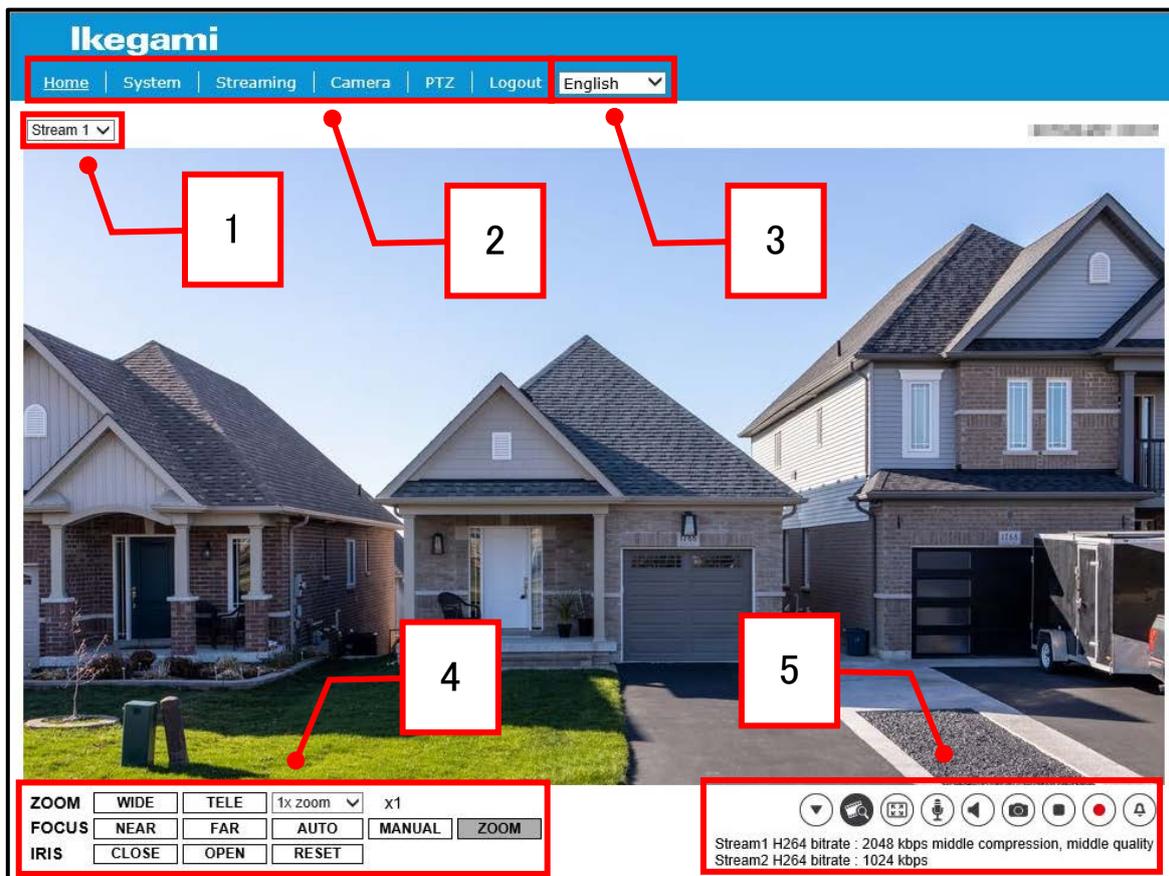


図 3-1

このウィンドウには以下のセクションがあります。

- セクション 1 : ストリーム選択メニュー
- セクション 2 : 設定メニュー
- セクション 3 : 言語選択メニュー
- セクション 4 : コントロールパネル
- セクション 5 : ライブビューインターフェース

3.1 ストリーム選択メニュー

ストリーム選択のプルダウンメニューを下図に示します。

出荷設定では、Stream3, Stream4 は使用不可で非表示となっています。表示させるには、設定メニューの Streaming-Video configuration で Encoding を No→Yes（推奨は OFF）へ変更してください。

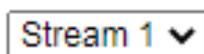


図 3-2

パラメータ	説明	初期値
Stream 1	Stream 1 を選択すると、第 1 ストリーム設定で映像が配信されます。	Stream1
Stream 2	Stream 2 を選択すると、第 2 ストリーム設定で映像が配信されます。	—
Stream 3	Stream 3 を選択すると、第 3 ストリーム設定で映像が配信されます。 初期値では OFF となっています。	—
Stream 4	Stream 4 を選択すると、第 4 ストリーム設定で映像が配信されます。 初期値では OFF となっています。	—

3.2 設定メニュー

設定メニューを下図に示します。

詳細については、[4. System](#)、[5. Streaming](#)、[6. Camera](#)、[7. PTZ](#)、[8. Logout](#) を参照してください。

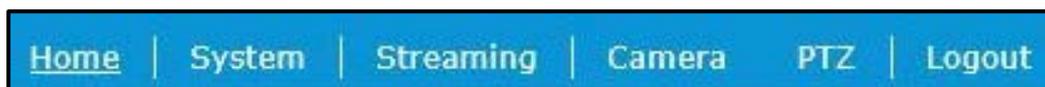


図 3-3

3.3 言語選択メニュー

言語のプルダウンメニューを下図に示します。以降は、English を選択したメニューにて説明します。

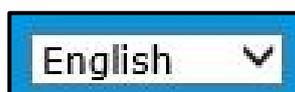


図 3-4

パラメータ	説明	初期値
Deutsch	使用言語を「ドイツ語」に設定します。	—
English	初期値です。使用言語を「英語」に設定します。	English
Español	使用言語を「スペイン語」に設定します。	—
Français	使用言語を「フランス語」に設定します。	—
Italiano	使用言語を「イタリア語」に設定します。	—
日本語	使用言語を「日本語」に設定します。	—
Português	使用言語を「ポルトガル語」に設定します。	—
Русский	使用言語を「ロシア語」に設定します。	—
簡体中文	使用言語を「中国語(簡字体)」に設定します。	—
繁體中文	使用言語を「中国語(繁体)」に設定します。	—

3.4 コントロールパネル

コントロールパネルのインターフェイスを下図に示します。

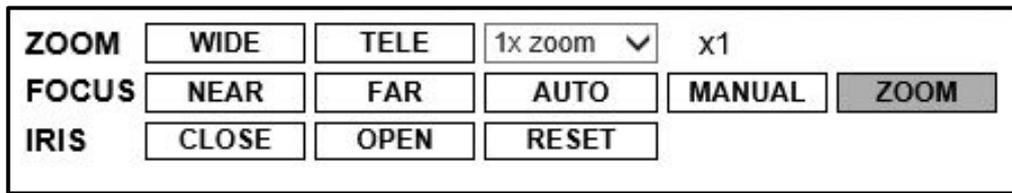


図 3-5

項目	ボタン	説明	初期値
ZOOM	WIDE	ワイド端までズームアウトします。	-
	TELE	テレ端までズームインします。	-
	○x zoom	ズームの倍率を設定します。1~30 倍までズームできます。	1x zoom
FOCUS	NEAR	フォーカスを近にします。	OFF
	FAR	フォーカスを遠にします。	OFF
	AUTO	フォーカスを自動で常時合わせます。	ON
	MANUAL	フォーカスを手動で合わせます。	OFF
	ZOOM	フォーカスをズーム操作したときだけ合わせます。	OFF
IRIS	CLOSE	アイリスを閉じます。	-
	OPEN	アイリスを開きます。	-
	RESET	アイリスの状態をリセットします。	

3.5 ライブビューインターフェース

ライブビューのインターフェイスを下図に示します。

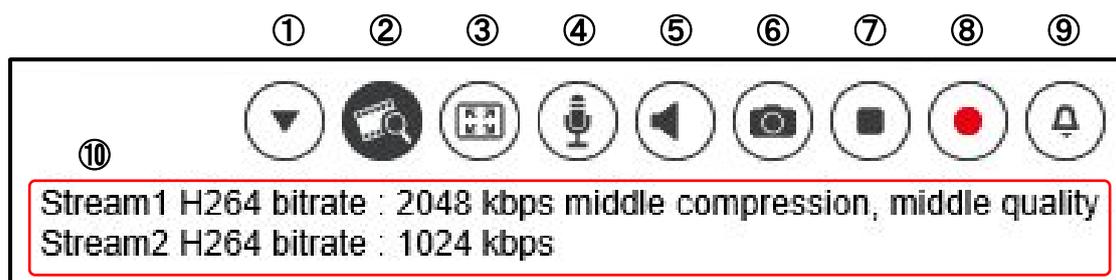
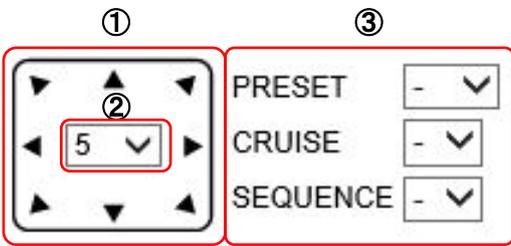


図 3-6

番号	ボタン	説明
1	コントロールパネル	<p>コントロールパネルを表示します。</p>  <p>①パン&チルト操作 ▲をクリックするとカメラを移動することができます。また、ライブ映像をドラッグすることでもカメラを移動することが可能です。</p> <p>②スピードコントロール パン&チルトの速度をドロップダウンリストから選択出来ます。1(遅い)~10(速い)を設定できます。</p> <p>③PRESET / CRUISE / SEQUENCE 事前に[PTZ]-[Preset] / [Cruise] / [Sequence]の設定をしてください。ドロップダウンリストから番号を選択すると登録した動作を実行します。</p>
2	Quality	ビデオ品質情報を表示します。
3	Full Screen	<p>全画面表示に切り替えます。 全画面表示を終了させる際は、下記のいずれかの方法を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) キーボードの Esc キーを押下 2) 画面をダブルクリック 3) 画面を右クリック → [NormalView]を選択
4	Talk (※1)	トークボタンを押すと PC からカメラ側へ話すことができます。再度押すと機能を停止できます。この機能を使用する際、事前に[Streaming]→[Audio]から、適切な伝送モードを設定してください。
5	Listen (※1)	監視カメラのスピーカーを ON/OFF します。

番号	ボタン	説明
6	Snapshot(※2)	ライブ映像を JPEG 形式でキャプチャします。 出荷時の画像保存先は C ドライブとなっていますが、 4.12 File Location から変更できます。
7	Live View	ライブ映像を停止させます。停止中は映像がブラックアウトし、  になります。クリックするとライブビューを再開し  になります。
8	Record (※2)	ライブ映像を録画します。録画中はボタンが  になります。出荷時の録画保存先は C ドライブとなっていますが、 4.12 File Location から変更できます。
9	Manual Trigger	マニュアルトリガーをオン、オフできます。 オンではボタンがグレー  になります。 4.8.5 System – Event – ManualTrigger で詳細設定します。
10	配信設定情報	ライブ映像の配信情報を表示します。

※1 この機能は、管理者によって権限を与えられたユーザーのみが使用可能です。詳細は Security: Add user> Talk/Listen をご参照ください。

※2 Windows 7 以上の OS ユーザーがスナップショット機能を実行するには、管理者として Internet Explorer を実行する必要があります。管理者として Internet Explorer を実行するには、IE ブラウザのアイコンを右クリックして、管理者として実行 を選択します。

3.6 その他のコントロール

図 3-6 以外のコントロールについて下記に示します。

●パン / チルト コントロール

ライブ映像上にマウスカーソルを移動し、任意の方向にポインタをドラッグすると、パン/チルト操作可能です。

●ズームコントロール

全画面表示モードで、マウスホイールを回転させると、ズームイン/ズームアウトします。

●センターモード設定

ライブ映像上で右クリックし、[Set center mode]を選択します。

映像の中心に設定したいポイントをクリックすることで、そのポイントをライブ映像の中心としてパン・チルトが移動します。

[Set center mode]を解除するには、ライブ映像を右クリックして[set emulated joystick mode]を選択することで解除されます。

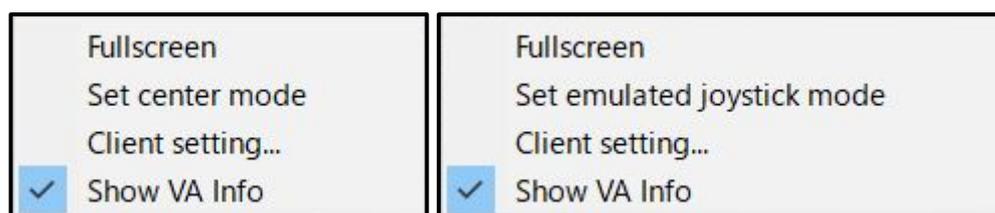


図 3-7

4. System – システム設定

「System」タブをクリックしてシステム設定に関するメニューを開きます。
 ホスト名、システム時刻、パスワード、ネットワーク関連の設定が可能です。
 ここでは、各設定内容について説明します。
 設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

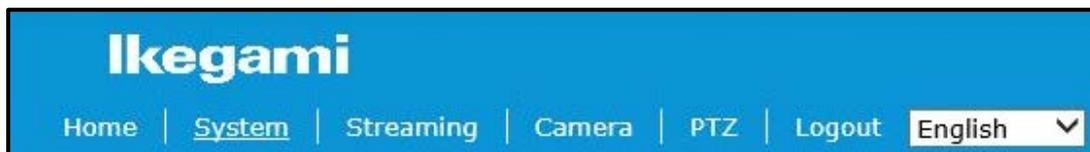


図 4-1-1

4.1 System - システム設定

システム設定では、ホスト名、日付と時間、NTP サーバ同期の設定ができます。

System	System
Security	Host Name : IPD-SP250
Network	Time zone : GMT+09:00 Japan, Korea, Russia(Irkutsk)
DDNS	<input type="checkbox"/> Enable daylight saving time
Mail	Time offset: 01:00:00
FTP	Start date: Jan 1st Sun Start time: 00:00:00
HTTP	End date: Jan 1st Sun End time: 00:00:00
Events	Time format: yyyy/mm/dd
Storage Management	<input type="radio"/> Sync with computer time
Recording	PC date: 2022/10/27 [yyyy/mm/dd]
Schedule	PC time: 16:27:22 [hh:mm:ss]
File Location	<input checked="" type="radio"/> Manual
View Information	Date: 2016/04/01 [yyyy/mm/dd]
Factory Default	Time: 00:00:00 [hh:mm:ss]
Software Version	<input type="radio"/> Sync with NTP server
Software Upgrade	NTP server: 10.1.1.1 [host name or IP address]
Maintenance	Update interval: Every day
	Save

図 4-1-2

パラメータ	説明	初期値
Host Name	カメラの型名が表示されます。	IPD-SP250T IPD-SP250U
Time zone	時刻のタイムゾーンの設定をします。 設定値 : GMT -12:00 ~ GMT +13:00	GMT +09:00
Enable daylight saving time	チェックボックスを ON にしてサマータイムを設定します。 Time offset、Start date、End date の設定にて地域に合わせて設定します。	OFF
Time offset	時間形式は hh:mm:ss です。オフセット時間が 1 時間の場合「01:00:00」と入力してください。	01:00:00
Start date	サマータイムの開始日を設定します。	Jan
	サマータイムの開始月を設定します。	

パラメータ	説明	初期値	
	設定値 : Jan, Feb, Mar, Apr, May, Jun, Jul, Aug, Sept, Oct, Nov, Dec サマータイムの開始週、または開始日を設定します。 設定値 : 1st week, 2nd week, 3rd week, 4th week, last week, 1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, 6th, 7th, 8th, 9th, 10th, 11th, 12th, 13th, 14th, 15th, 16th, 17th, 18th, 19th, 20th, 21st, 22nd, 23rd, 24th, 25th, 26th, 27th, 28th, 29th, 30th, 31st	1st	
	サマータイムの開始曜日を設定します。 設定値 : Sun, Mon, Tue, Wed, Thu, Fri, Sat	Sun	
Start time	Inable daylight saving time のチェックボックスを ON にすると設定可能になります。サマータイムの開始時間を設定します。 設定値 : 00:00:00 ~ 23:59:59	00:00:00	
End date	Inable daylight saving time のチェックボックスを ON にすると設定可能になります。サマータイムの終了日を設定します。		
	サマータイムの終了月を設定します。 設定値 : Jan, Feb, Mar, Apr, May, Jun, Jul, Aug, Sept, Oct, Nov, Dec	Jan	
	サマータイムの終了週、または終了日を設定します。 設定値 : 1st week, 2nd week, 3rd week, 4th week, last week, 1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, 6th, 7th, 8th, 9th, 10th, 11th, 12th, 13th, 14th, 15th, 16th, 17th, 18th, 19th, 20th, 21st, 22nd, 23rd, 24th, 25th, 26th, 27th, 28th, 29th, 30th, 31st	1st	
	サマータイムの終了曜日を設定します。 設定値 : Sun, Mon, Tue, Wed, Thu, Fri, Sat	Sun	
End time	Inable daylight saving time のチェックボックスを ON にすると設定可能になります。サマータイムの終了時間を設定します。 設定値 : 00:00:00 ~ 23:59:59	00:00:00	
Time format	時間形式を設定します。この設定は、後述の「Sync with computer time」および「Manual」にも適用されます。 設定値 : yyyy/mm/dd, dd/mm/yyyy	yyyy/mm/dd	
Sync with computer time	PC の日時と同期します。ON にすると「PC date」および「PC time」の設定が有効になります。	OFF	
	PC date	PC の日付と同期した日付を表示します。	-
	PC time	PC の時刻と同期した時刻を表示します。	-
Manual	日時を手動で設定できます。ON にすると「Date」および「Time」の設定が有効になります。	OFF	
	Date	日付を設定します。形式は「Time format」で設定した入力方式に従います。	yyyy/mm/dd
	Time	時刻を設定します。形式は「Time format」で設定した入力方式に従います。	00:00:00
Sync with NTP server	日時が NTP サーバと同期します。ON にすると「NTP server」および「Update interval」の設定が有効になります。	ON	
	NTP server	同期させたい NTP サーバのホスト名か IP アドレスを入力します。	10.1.1.1
	Update interval	同期の頻度を設定します。設定に関わらずカメラの起動時は同期を行います。 設定値 : Every hour, Every day, Every week	Every day

4.2 Security - セキュリティ設定

セキュリティ設定では、ユーザー、HTTPS、IP フィルタ、IEEE 802.1X の設定ができます。



図 4-2- 1

4.2.1 User - ユーザー

ユーザーの登録、ユーザー情報の編集および削除などの設定ができます。

設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

図 4-2- 2

パラメータ	説明	初期値
Admin Password	管理者パスワードを設定します。入力完了後、「Save」をクリックしてください。 Admin password : 新しく設定するパスワードを入力してください。使用可能な文字は、 A-Z,a-z,0-9,!#\$%&'-.@^_~. です。設定可能文字数は最大14文字です。 Confirm password : 確認のため、パスワードを再入力してください。	admin123
Add User	ユーザーの追加を行います。各ユーザーは、I/Oアクセスの権限があり、チェックボックスで、カメラコントロール、通話(話す、聴く)の権限を設定することができます。 設定後、「add」をクリックしてユーザーを追加してください。	—

パラメータ	説明	初期値
	<p>User name : 新しく追加するユーザー名を入力してください。設定可能文字数は最大16文字です。</p> <p>User password : 新しく追加するユーザーのパスワードを入力してください。使用可能な文字は、A-Z,a-z,0-9,!#\$%&'-.@^_~.です。設定可能文字数は最大14文字です。</p>	
	<p>●I/O access – I/Oアクセス</p> <p>ライブ映像を見ることが出来ます。OFFにすることはできません。</p>	ON
	<p>●Camera Control – カメラコントロール</p> <p>6.カメラ設定 と 7.PTZ設定 で設定変更が出来るようにします。</p>	OFF
	<p>●Talk/Listen – 通話(話す、聴く)</p> <p>カメラ側とPC側で通話することが出来るようにします。</p>	Talk : OFF Listen : OFF
Manage User	<p>ユーザーの管理を行います。</p> <p>User name : 登録されているユーザー名をプルダウンメニューで選択します。</p> <p>Delete : User name で選択したユーザーを削除します。</p> <p>Edit : User name で選択したユーザーの情報を編集します。</p> <p>クリックすると編集用ポップアップウィンドウが表示されパスワードや権限を編集することが出来ます。</p>	-- no user --
HTTP Authentication Setting	<p>HTTP の認証設定を行います。IP カメラと Web ブラウザ間の安全な接続を可能にします。設定が有効になっている状態で Web ブラウザにアクセスすると、ユーザー名とパスワードを要求されます。設定後、「Save」をクリックしてください。</p> <p>basic モード : ライブストリーミングの基本的な保護のみ行いパスワードの暗号化はされません。</p> <p>digest モード : パスワードが暗号化され安全な利用が可能です。</p> <p>設定値 : basic,digest</p>	basic
Streaming Authentication Setting	<p>ストリーミング認証設定を行います。権限のないユーザーが RTSP でストリーミングする際のセキュリティを提供します。設定が有効になっている状態でライブストリーミングを見ようとすると、ユーザー名とパスワードを要求されます。設定後、「Save」をクリックしてください。</p> <p>disable : パスワードが不要となります。</p> <p>basic : 基本的な保護のみ行いパスワードの暗号化はされません。</p> <p>digest : パスワードは暗号化され、より安全な利用が可能です。</p> <p>設定値 : disable,basic,digest</p>	digest
Enable Account Lookout Function	<p>複数回連続してログインに失敗するとアカウントをロックする機能です。</p>	OFF
	<p>Threshold : ログインに失敗しアカウントがロックされるまでの回数です。</p> <p>設定値 : 5~20</p>	5
	<p>Duration : アカウントがロックされたままになる時間の長さです。分単位で設定します。</p> <p>設定値 : 1~60(min)</p>	10

4.2.2 HTTPS

※本機能はサポート対象外です。



図 4-2- 3

4.2.3 IP Filter - IP フィルタ

IP フィルタを使用して、特定の IP アドレスを許可または拒否することで、IP カメラへのアクセスを制限できます。設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

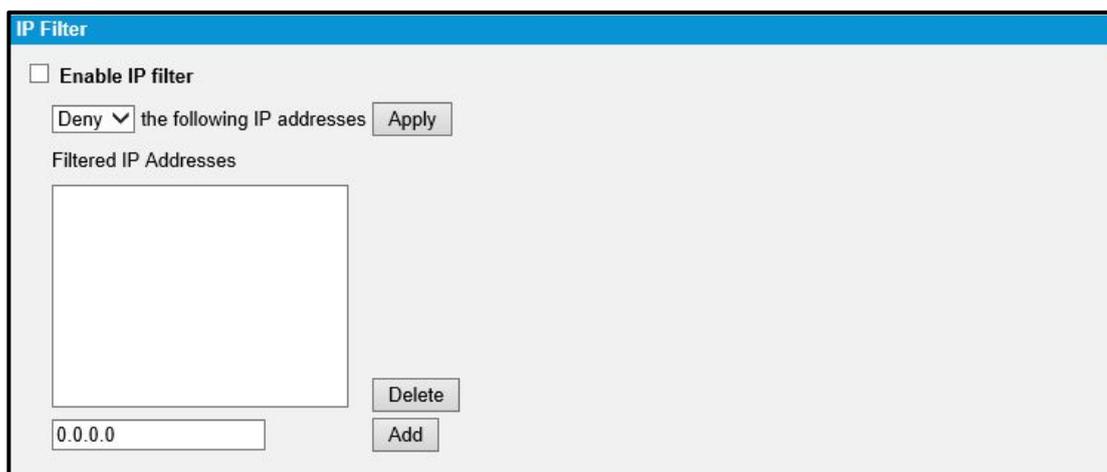


図 4-2- 4

パラメータ	説明	初期値
Enable IP filter	IPフィルタを有効にします。	OFF
(Filter type) the following IP addresses	フィルタの許可または拒否をプルダウンメニューから選択します。 設定値：Allow（許可）,Deny（拒絶）	Deny
Filtered IP address	フィルタリングするIPアドレスの追加・削除ができます。 IPアドレスの追加：リストの下のテキストボックスに追加したいIPアドレスを入力し「Add」をクリックしてください。 IPアドレスの削除：削除したいIPアドレスをリストからクリックし「Delete」をクリックしてください。 IPアドレスをまとめてフィルタする： IPアドレスの後に“/”と1～31までの数字を入力します。 スラッシュの後の数字により、フィルタがかかるIPアドレスが決まります。IPアドレスをバイナリ形式に変換した値に対して、スラッシュの後の数字はフィルタをかける桁を表します。	0.0.0.0

パラメータ	説明	初期値
	(例 : 192.168.2.81/30の場合 11000000.10101000.00000010.01010001 の部が一致するIPアドレスをフィルタリングします)	

4.2.4 IEEE 802.1X

※本機能はサポート対象外です。



図 4-2-5

4.3 Network - ネットワーク設定

ネットワーク設定では、ネットワークに関する Basic、QoS、VLAN、SNMP、UPnP、OpenVPN の設定ができます。



図 4-3-1

4.3.1 Basic - ネットワーク基本設定

カメラの IP アドレスや、その他のネットワーク関係のパラメータの設定を行うことができます。設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

The screenshot shows a web interface for network configuration. It is titled "Network" and is divided into several sections:

- General**:
 - Get IP address automatically
 - Use fixed IP address
 - IP address: 192.168.1.100
 - Subnet mask: 255.255.255.0
 - Default gateway: 192.168.1.254
 - Primary DNS: 0.0.0.0
 - Secondary DNS: 0.0.0.0
 - Use PPPoE
 - User name: [text input]
 - Password: [password input]
 - Save button
- Advanced**:
 - Web Server port: 80
 - RTSP port: 554
 - MJPEG over HTTP port: 8008
 - HTTPS port: 443
 - MTU: 1500
 - RTSP Keep-Alive: On (dropdown)
 - RTSP URL:
 - stream 1: stream1
 - stream 2: stream2
 - stream 3: stream3
 - stream 4: stream4
 - Save button
- IPv6 Address Configuration**:
 - Enable IPv6
 - Address: [text input]
 - Save button
- Network Bandwidth**:
 - Speed: Auto (dropdown)
 - Save button

図 4-3-2

パラメータ	説明	初期値	
Get IP address automatically	DHCPサーバーよりIPアドレスを自動取得します。	OFF	
Use fixed IP address	固定IPアドレスを使用します。	ON	
	IP address	使用するIPアドレスを入力してください。	192.168.1.100
	Subnet mask	使用するサブネットマスクを入力してください。	255.255.255.0
	Default gateway	デフォルトゲートウェイを入力してください。	192.168.1.1
	Primary DNS	プライマリDNSサーバのIPアドレスを入力してください。	0.0.0.0
	Secondary DNS	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを入力してください。	0.0.0.0
Use PPPoE	PPPoEを使用します。 ※本機能はサポート対象外です。	OFF	
	User name	PPPoEのユーザー名を設定してください。 設定可能文字数は最大64文字です。	-
	Password	PPPoEのパスワードを設定してください。 設定可能文字数は最大32文字です。	-
Web Server port	ウェブサーバポートのポート番号を入力します。 設定値：1～65535	80	
RTSP port	RTSPポートのポート番号を入力します。 設定値：1～65535	554	
MJPEG over HTTP port	HTTP ポート経由MJPEGのポート番号を入力します。 設定値：1～65535	8008	
HTTPS port	HTTPSポートのポート番号を入力します。 設定値：1～65535	443	
MTU	MTUの値を入力します。 設定値：1052~1500	1500	
RTSP URL	stream 1	カメラはstream 1～stream 4のストリームアクセス名を設定することができます。 ストリーミングフォーマットは、rtsp://<ip address>:<rtsp port>/<access name> です。 使用可能な文字は、 A-Z,a-z,0-9,!#\$%&'-.@^_~. です。設定可能文字数は最大32文字です。	stream 1
	stream 2		stream 2
	stream 3		stream 3
	stream 4		stream 4
Enable IPv6	IPv6を有効にします。	OFF	
Network Bandwidth	ネットワークの帯域幅を設定出来ます。 Auto以外を選択する場合、ハブの設定と同じになるようにしてください。 設定値：Auto, 10MFULL, 100MMFULL	Auto	

4.3.2 QoS - Quality of Service 設定

※本機能はサポート対象外です。

QoS

DSCP Settings

Management DSCP 0

Stream1 DSCP

Video 0

Audio 0

Stream2 DSCP

Video 0

Audio 0

Stream3 DSCP

Video 0

Audio 0

Stream4 DSCP

Video 0

Audio 0

Save

図 4-3- 3

4.3.3 VLAN - Virtual LAN 設定

※本機能はサポート対象外です。

VLAN

Enable VLAN

Save

図 4-3- 4

4.3.4 SNMP - Simple Network Management Protocol 設定

※本機能はサポート対象外です。

SNMP Settings

SNMP v1/v2

Enable SNMP v1

Enable SNMP v2

Read Community public

Write Community private

SNMP v3

Enable SNMP v3

Security Name

Authentication Type MD5

Authentication Password

Encryption Type DES

Encryption Password

Traps for SNMP v1/v2/v3

Enable traps

Trap address

Trap community public

Trap Option

Warm start

Save

図 4-3- 5

4.3.5 UPnP - Universal Plug and Play 設定

※本機能はサポート対象外です。

UPnP

UPnP Setting

Enable UPnP

Enable UPnP port forwarding

Friendly name IPD-SP250

Save

図 4-3- 6

4.3.6 OpenVPN - Opne Virtual Private Network 設定

※本機能はサポート対象外です。

OpenVPN configuration interface showing fields for OpenVPN status (Disabled), Server address, Server port (443), Communication protocol (TCP), Cipher (AES-256-CBC), and certificate/key upload options (CA certificate, Client certificate, Private key). Includes a Refresh button and a Save button.

図 4-3-7

4.4 DDNS - ダイナミック DNS 設定

※本機能はサポート対象外です。

DDNS configuration interface showing fields for Dynamic DNS settings: Enable DDNS (unchecked), Provider (DynDNS.org(Dynamic)), Host name, Username/E-mail, Password/Key, and a Save button.

図 4-4-1

4.5 Mail - メール設定

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows a web interface for configuring mail settings. The title is "Mail". Under the "SMTP" section, there are two server configurations. The first server configuration includes fields for "1st SMTP (mail) server", "1st SMTP (mail) server port" (set to 25), "1st SMTP account name", "1st SMTP password" (masked with dots), and "1st recipient email address". There is a checkbox for "1st SMTP SSL" and a "Test" button. The second server configuration includes fields for "2nd SMTP (mail) server", "2nd SMTP (mail) server port" (set to 25), "2nd SMTP account name", "2nd SMTP password" (masked with dots), and "2nd recipient email address". There is a checkbox for "2nd SMTP SSL" and a "Test" button. At the bottom, there is a "Sender email address" field and a "Save" button.

図 4-5- 1

4.6 FTP - FTP 設定

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows a web interface for configuring FTP settings. The title is "FTP". Under the "FTP" section, there are two server configurations. The first server configuration includes fields for "1st FTP server", "1st FTP server port" (set to 21), "1st FTP user name", "1st FTP password" (masked with dots), and "1st FTP remote folder". There is a checkbox for "1st FTP passive mode" and a "Test" button. The second server configuration includes fields for "2nd FTP server", "2nd FTP server port" (set to 21), "2nd FTP user name", "2nd FTP password" (masked with dots), and "2nd FTP remote folder". There is a checkbox for "2nd FTP passive mode" and a "Test" button. At the bottom, there is a "Save" button.

図 4-6- 1

4.7 HTTP - Hypertext Transfer Protocol 設定

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows a web interface for configuring HTTP settings. The title is "HTTP". Under the "HTTP" section, there are two server configurations. The first server configuration includes fields for "1st HTTP server", "1st HTTP user name", and "1st HTTP password" (masked with dots). The second server configuration includes fields for "2nd HTTP server", "2nd HTTP user name", and "2nd HTTP password" (masked with dots). At the bottom, there is a "Save" button.

図 4-7- 1

4.8 Events - イベント設定

イベント設定では、アプリケーション、動き検出、ネットワーク障害検知、定期イベント、マニュアルトリガー、音声検知の設定ができます。



図 4-8- 1

4.8.1 Application - アプリケーション設定

4 入力、2 出力のアラーム端子が搭載されていますのでその動作を設定します。アラーム入出力端子に関しては、取扱説明書 導入編をご参照ください。設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

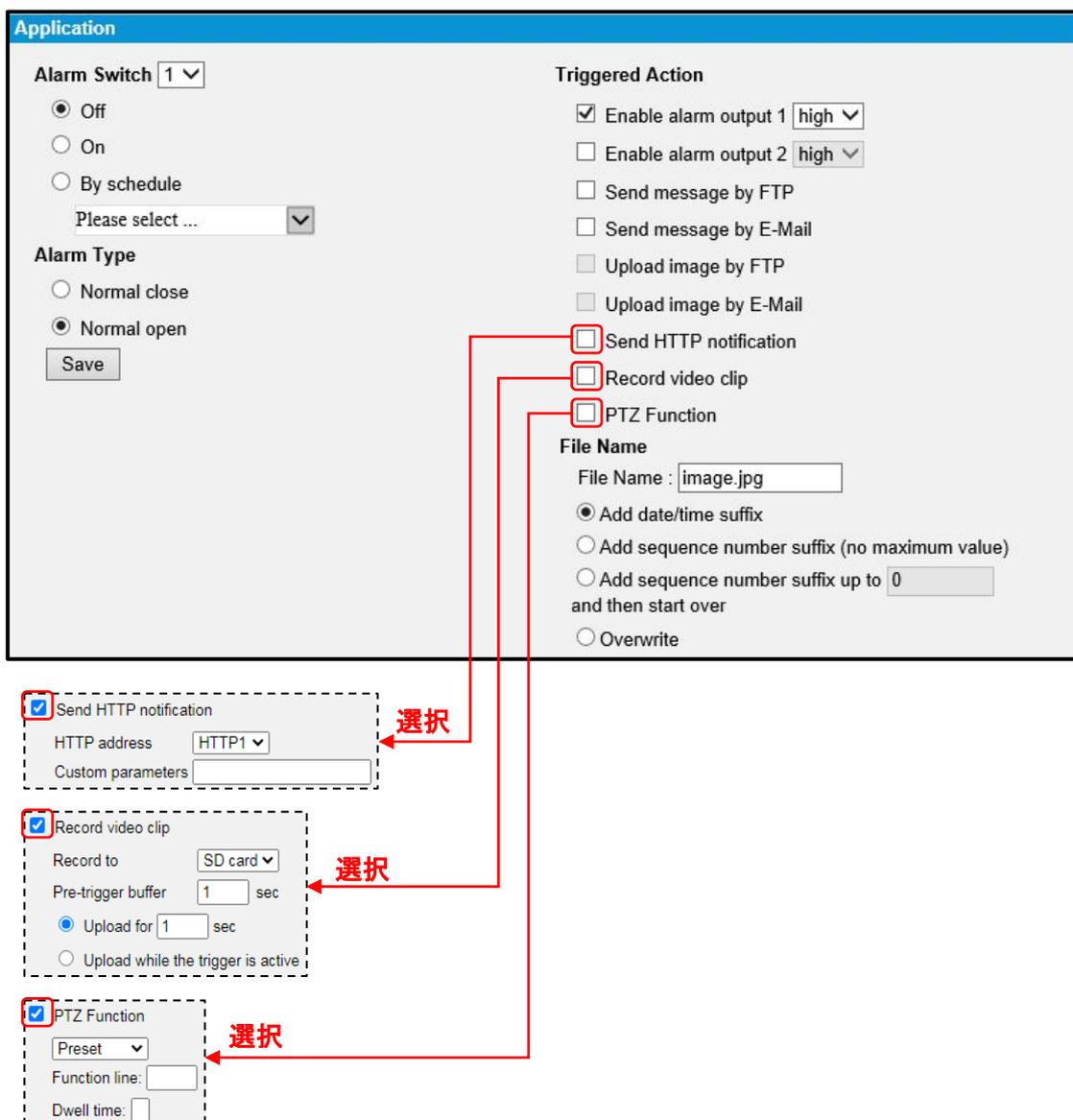


図 4-8- 2

パラメータ	説明	初期値	
Alarm Switch	設定をしたいアラーム入力端子をプルダウンメニューから選択します。また、ラジオボタンでアラーム機能のON/OFFを切り替えます。 プルダウンメニュー設定値：1,2,3,4 ラジオボタン設定値：Off,On,By schedule	プルダウン：1 ラジオボタン：Off	
	By schedule	[Schedule]で設定した予定に従って機能の有無を設定することが可能です。スケジュールを選択します。 設定値：Please select, Schedule1~Schedule10	Please select ... (未選択)
Alarm Type	アラーム出力のタイプを選択します。 設定値：Normal crose,Normal open	Normal open	
Triggered Action	管理者権限を持つユーザーは、アラーム発生時の動作を設定できます。詳細は下記を参照してください。	-	
	Enable alarm output	アラーム出力を有効にします。 チェックをONにすると、プルダウンメニューを選択することができます。 プルダウンメニュー設定値：high,low	Output1 ON プルダウン：high Output2 OFF プルダウン：high
	Send message by FTP	※本機能はサポート対象外です。 FTPによるメッセージ送信を有効にします。	OFF
	Send message by E-Mail	※本機能はサポート対象外です。 Eメールによるメッセージ送信を有効にします。	OFF
	Upload image by FTP	※本機能はサポート対象外です。 アラーム発生時のスナップショットをFTP経由でアップロードします。本機能使用時は、配信設定のひとつをMJPEGに設定する必要があります。設定していない場合、本項目はグレーアウトになります。	OFF
	Upload image by E-Mail	※本機能はサポート対象外です。 アラーム発生時のスナップショットをEメールで送信します。本機能使用時は、配信設定のひとつをMJPEGに設定する必要があります。設定していない場合、本項目はグレーアウトになります。	OFF
	Send HTTP notification	※本機能はサポート対象外です。 アラーム発生通知をHTTPで送信します。 プルダウンメニューから、使用するHTTPを選択します。HTTPサーバの末尾にパラメータが必要な場合[Custom parameters]で設定してください。 設定可能文字数は最大128文字です。 設定値：HTTP1, HTTP2	HTTP1
	Record video clip	※本機能はサポート対象外です。 動画の録画設定を行います。 録画データの保存先とプリアラームの設定をします。 プルダウンメニュー設定値：SD card, NAS Pre-trigger buffer設定値：1~15(sec)	プルダウン：SD card Pre-trigger buffer：1 ラジオボタン：Upload for:1

パラメータ	説明	初期値
	ラジオボタン設定値 : Upload for(sec),Upload while the trigeer is active Upload for(sec)設定値 : 1~99999	
PTZ Function	PTZ機能を有効にします。 アラーム発生時の動作を設定してください。 Dwell time (停滞時間) は、プリセット選択時のみ設定が必要です。 プルダウンメニュー設定値 : Preset,Sequence,Autopan,Cruise Function line設定値 : 1~255 Dwell time設定値 : 1~256	プルダウン : Preset Function line : Off Dwell time : 1
File Name	※本機能はサポート対象外です。 スナップショットのファイル名を設定します。テキストボックスに指定のファイル名を入力してください。設定可能文字数は最大14文字です。また、ラジオボタンから、撮影した画像ファイルの名前に追加する情報を選択します。 「Add sequence number suffix up to and then start over」を選択した場合、テキストボックスにその回数を入力します。 ラジオボタン設定値 : Add data/time suffix, Add sequence number suffix(no maximum value), Add sequence number suffix up to and then start over,Overwrite Add sequence number suffix up to and then start over 設定値 : 1~9999999	File Name : image.jpg ラジオボタン : Add data/time suffix Add sequence number suffix up to and then start over : 0

4.8.2 Motion Detection - 動き検出設定

動き検出は、検出エリアの動きが設定した感度の閾値を超えた場合、動きを検出してアラーム出力します。設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

Motion Detection

Motion Indication Bar

Motion Detection 1 ▾

Off
 On
 By schedule
Please select ... ▾

Motion Detection Setting

Sampling pixel interval [1-10] 1

Detection level [1-100] 10

Sensitivity level [1-100] 80

Time interval(sec) [0-7200] 10

Save

Motion Region Paint

Enable brush 1x1 ▾

Triggered Action

Enable alarm output 1 high ▾
 Enable alarm output 2 high ▾
 Send alarm message by FTP
 Send alarm message by E-mail
 Upload image by FTP
 Upload image by E-Mail
 Send HTTP notification
 Record video clip

File Name

File Name : image.jpg

Add date/time suffix
 Add sequence number suffix (no maximum value)
 Add sequence number suffix up to 0 and then start over
 Overwrite

Send HTTP notification
HTTP address HTTP1 ▾
Custom parameters

Record video clip
Record to SD card ▾
Pre-trigger buffer 1 sec
 Upload for 1 sec
 Upload while the trigger is active

図 4-8-3

パラメータ	説明		初期値
Motion Indication Bar	動き検出機能が有効なとき、検知エリア内の動きの量をレベル表示します。動きが検出されると、緑または赤でレベル表示されます。赤は動き検出のレベルを超えたことを表します。		-
Motion Detection	動き検出機能のON/OFFを設定します。 4種類の動き検出のエリアをプルダウンメニューにて登録来ます。ラジオボタンで本機能のON/OFF、スケジュール設定の有無を切り替えることが可能です。 プルダウンメニュー設定値：1,2,3,4 ラジオボタン設定値：Off,On,By schedule		プルダウン:1 ラジオボタン:Off
	By schedule	[Schedule]で設定した予定に従って機能の有無を設定することが可能です。スケジュールを選択します。 設定値：Please select, Schedule1~Schedule10	Please select ... (選択なし)
Motion Detection Setting	動き検出の設定をします。		-
	Sampling pixel interval	サンプリングする画素数を設定します。 設定値：1~10	1
	Detection level	動き検出のレベルを示します。 設定値：1~100	10
	Sensitivity level	動き検出の感度を示します。 設定値：1~100	80
	Time interval(sec)	動き検出の時間間隔(秒)を示します。 設定値：0~7200	10
Motion Region Paint	Enable brush	チェックボックスをONにし、プルダウンメニューから1クリックで設定されるエリアサイズを選択できます。映像に表示されたグリッド線に従って、動き検出範囲を設定します。 設定値：1x1, 3x3,5x5	1x1
Triggered Action	Enable alarm output	アラーム出力を有効にします。 チェックをONにすると、プルダウンメニューを選択することができます。 プルダウンメニュー設定値：high,low	チェック:OFF プルダウン:high
	Send alarm message by FTP	※本機能はサポート対象外です。 FTPによるメッセージ送信を有効にします。	OFF
	Send alarm message by E-mail	※本機能はサポート対象外です。 Eメールによるメッセージ送信を有効にします。	OFF
	Upload image by FTP	※本機能はサポート対象外です。 アラーム発生時のスナップショットをFTP経由でアップロードします。この機能を使用時は、時配信設置のひとつをMJPEGに設定する必要があります。設定していない場合、本項目はグレーアウトになります。	OFF
	Upload image by E-Mail	※本機能はサポート対象外です。 アラーム発生時のスナップショットをEメールで	OFF

パラメータ	説明	初期値
	送信します。本機能使用時には、配線設定のひとつをMJPEGに設定する必要があります。設定していない場合、本項目はグレイアウトになります。	
	Send HTTP notification ※本機能はサポート対象外です。 アラーム発生通知をHTTPで送信します。 プルダウンメニューから、使用するHTTPを選択します。HTTPサーバの末尾にパラメータが必要な場合「Custom parameters」を設定してください。設定可能文字数は最大128文字です。 設定値：HTTP1,HTTP2	HTTP1
	Record video clip ※本機能はサポート対象外です。 動画の録画設定を行います。 録画データの保存先とプリアラームの設定をします。 プルダウンメニュー設定値：SD card,NAS Pre-trigger buffer設定値：1~3(sec) ラジオボタン設定値：Upload for(sec),Upload while the trigeer is active Upload for(sec)設定値：1~99999	プルダウン： SD card Pre-trigger buffer：1 ラジオボタン： Upload for(sec) Upload for(sec):1
File Name	※本機能はサポート対象外です。 スナップショットのファイル名を設定します。テキストボックスに指定のファイル名を入力してください。設定可能文字数は最大14文字です。また、ラジオボタンから、撮影した画像ファイルの名前に追加する情報を選択します。 [Add sequence number suffix up to and then start over]を選択した場合、テキストボックスにその回数を入力します。 ラジオボタン設定値：Add data/time suffix,Add sequence number suffix(no maximum value),Add sequence number suffix up to and then start over,Overwrite Add sequence number suffix up to and then start over設定値：1~9999999	File Name： image.jpg ラジオボタン： Add data/time suffix Add sequence number suffix up to and then start over：0

4.8.3 Network Failure Detection - ネットワーク障害検出設定

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the 'Network Failure Detection' configuration page. It is divided into two main sections: 'Detection Switch' and 'Triggered Action'.
Under 'Detection Switch', there are three radio buttons: 'Off' (selected), 'On', and 'By schedule'. Below 'By schedule' is a dropdown menu labeled 'Please select ...'.
Under 'Detection Type', there is a text input for 'Ping the IP address' with the value '0.0.0.0' and a text input for 'every' with the value '60'. Below this is the label 'seconds' and a 'Save' button.
Under 'Triggered Action', there are five checkboxes: 'Enable alarm output 1' (selected), 'Enable alarm output 2' (selected), 'Send message by FTP', 'Send message by E-Mail', and 'Record video clip'. Each of the first two checkboxes has a dropdown menu set to 'high'.

図 4-8- 4

4.8.4 Periodical Event - 周期的イベント設定

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the 'FTP' configuration page. It is divided into two main sections: '1st FTP server' and '2nd FTP server'.
Under '1st FTP server', there are text inputs for '1st FTP server', '1st FTP server port' (value: 21), '1st FTP user name', '1st FTP password' (masked with dots), and '1st FTP remote folder'. There is also a checkbox for '1st FTP passive mode'. Below these is a 'Test' button and the text 'Test the connection to the specified FTP server'.
Under '2nd FTP server', there are text inputs for '2nd FTP server', '2nd FTP server port' (value: 21), '2nd FTP user name', '2nd FTP password' (masked with dots), and '2nd FTP remote folder'. There is also a checkbox for '2nd FTP passive mode'. Below these is another 'Test' button and the text 'Test the connection to the specified FTP server'.
At the bottom of the page is a 'Save' button.

図 4-8- 5

4.8.5 Manual Trigger - マニュアルトリガー設定

※本機能はサポート対象外です。

The screenshot shows the 'Manual Trigger' configuration page. It is divided into two main sections: 'Manual Trigger' and 'Triggered Action'.
Under 'Manual Trigger', there are two radio buttons: 'Off' (selected) and 'On'. Below them is a 'Save' button.
Under 'Triggered Action', there are several checkboxes: 'Enable alarm output 1' (checked), 'Enable alarm output 2' (unchecked), 'Send message by FTP', 'Send message by E-Mail', 'Upload image by FTP', 'Upload image by E-Mail', 'Send HTTP notification', 'Record video clip', and 'PTZ Function'. Each of the first two checkboxes has a dropdown menu set to 'high'.
Under 'File Name', there is a text input for 'File name' with the value 'image.jpg'. Below it are three radio buttons: 'Add date/time suffix' (selected), 'Add sequence number suffix (no maximum value)', and 'Add sequence number suffix up to' followed by a text input with the value '0'. Below this is the text 'and then start over' and a radio button for 'Overwrite'.

図 4-8- 6

4.8.6 Audio Detection - 音声検知設定

※本機能はサポート対象外です。

Audio Detection

Audio Detection

Off
 On

Audio Detection Setting

Detection Level [1-100]

Time interval(sec) [0-7200]

Triggered Action

Enable alarm output 1

Enable alarm output 2

Send message by FTP

Send message by E-Mail

Upload image by FTP

Upload image by E-Mail

Send HTTP notification

Record video clip

File Name

File Name :

Add date/time suffix

Add sequence number suffix (no maximum value)

Add sequence number suffix up to and then start over

Overwrite

図 4-8- 7

4.9 Storage Management - ストレージ管理設定

※本機能はサポート対象外です。

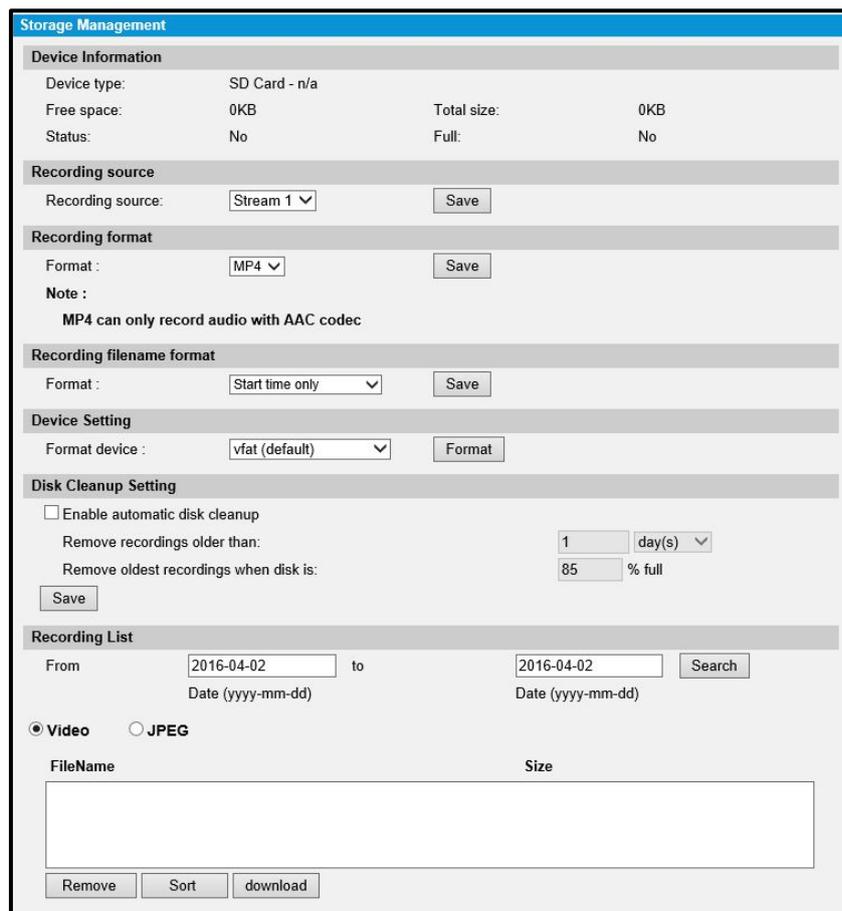
ストレージ管理設定では、SDカードの設定やネットワークを介したデータの共有の設定を行います。



図 4-9- 1

4.9.1 SD Card - SDカード設定

※本機能はサポート対象外です。

A screenshot of a web-based configuration interface for "Storage Management". The page is divided into several sections:

- Device Information:** Shows "Device type: SD Card - n/a", "Free space: 0KB", "Total size: 0KB", "Status: No", and "Full: No".
- Recording source:** "Recording source:" dropdown menu is set to "Stream 1", with a "Save" button.
- Recording format:** "Format:" dropdown menu is set to "MP4", with a "Save" button. A note below says "MP4 can only record audio with AAC codec".
- Recording filename format:** "Format:" dropdown menu is set to "Start time only", with a "Save" button.
- Device Setting:** "Format device:" dropdown menu is set to "vfat (default)", with a "Format" button.
- Disk Cleanup Setting:** Includes a checkbox for "Enable automatic disk cleanup" (unchecked). Below it, "Remove recordings older than:" is set to "1" day(s). "Remove oldest recordings when disk is:" is set to "85" % full. A "Save" button is at the bottom.
- Recording List:** "From:" and "to:" date pickers are both set to "2016-04-02". A "Search" button is to the right. Below the date pickers, there are radio buttons for "Video" (selected) and "JPEG". A table with columns "FileName" and "Size" is shown, but it is currently empty.
- At the bottom of the table area are buttons for "Remove", "Sort", and "download".

図 4-9- 2

4.9.2 Network Share - ネットワーク共有設定

※本機能はサポート対象外です。

Network Share

Device Information

Device type: Network Share
 Free space: 0GB Total size: 0GB
 Status: offline Full: No

Storage Settings

Protocol: SAMBA ▼
 Host:
 Share:
 User name:
 Password:

Storage Tools

Format device

Recording source

Recording source: Stream 1 ▼

Recording format

Format: MP4 ▼

Note:
 MP4 can only record audio with AAC codec

Recording filename format

Format: Start time only ▼

Disk Cleanup Setting

Enable automatic disk cleanup
 Remove recordings older than: 1 day(s) ▼
 Remove oldest recordings when disk is: 85 % full

Recording List

From: 2016-04-02 to 2016-04-02
Date (yyyy-mm-dd) Date (yyyy-mm-dd)

FileName	Size

図 4-9- 3

4.10 Recording - 録画設定

※本機能はサポート対象外です。

Recording

Recording Storage

SD Card
 Network Share

Recording Schedule

Disable
 Always
 Only during time frame

Weekday	Start time	Duration
1	---	---
2	---	---
3	---	---
4	---	---
5	---	---
6	---	---
7	---	---
8	---	---
9	---	---
10	---	---

Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat

Start time: 00:00 Duration: 00:00

図 4-10- 1

4.11 Schedule - スケジュール設定

アラーム、動き検出などの動作スケジュールを最大 10 個設定することができます。



図 4-11- 1

4.11.1 Shaedule - スケジュール設定

スケジュール設定方法は下記のとおりです。

- 1.計画リスト (1~10) を選択します。(図 1-10-2 は 1 が選択されている状態です)
- 2.動作させたい曜日のチェックボックスを ON にします。複数選択が可能です。
- 3.昼(Day)、夜(Night)、あるいは時間指定(Time)のいずれかのラジオボタンを選択します。
 昼と夜の場合 : カラー (昼) と白黒 (夜) のときの動作です。
 時間指定の場合 : スケジュール起動機能を有効にする開始時間と継続時間を指定します。
 開始時間の設定可能範囲は 00:00~23:59、継続時間の設定可能範囲は 00:00~168:59 です。
- 4.設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

スケジュールをリストから選択して「Delete」をクリックすると、選択したスケジュールを削除することができます。

図 4-11- 2

パラメータ	説明	初期値	
Day	昼間のカラーモードで動作している時 (IRカットフィルターがON) の動作を設定します。	OFF	
Night	夜間の白黒モードで動作している時 (IRカットフィルターがOFF) の動作を設定します。	OFF	
Time	スケジュールの開始時間と継続時間を設定します。	ON	
	Start Time	スケジュールの開始時間を設定します。 設定値 : 00:00~23:59	00:00
	Duration	スケジュールの継続時間を設定します。 設定値 : 00:00~168:59	24:00

4.12 File Location - 画像保存先設定

ユーザーは、PC 上またはハードドライブ上で、スナップショットやライブビデオ録画の保存先を設定できます。

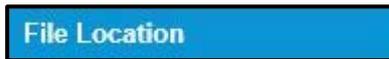


図 4-12- 1

4.12.1 File Location - 画像保存先設定

Select ボタンをクリックして PC の保存先を設定後「**Save**」をクリックして、設定を保存してください。設定保存後に再度「**Save**」をクリックすると、設定した保存先に、すべてのスナップショットとライブビデオ録画のデータが保存されます。

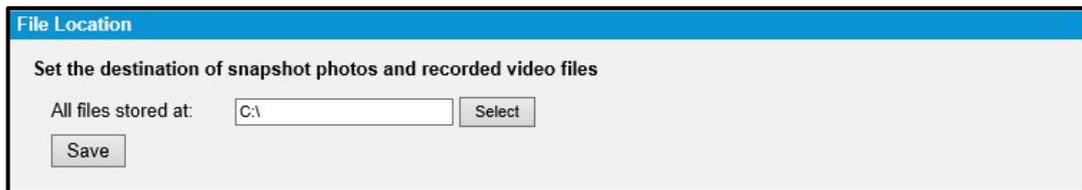


図 4-12- 2

パラメータ	説明	初期値
All file stored at:	画像や録画データの保存先のフォルダを設定します。 直接入力または「Select」をクリックして、保存先を指定してください。	C:¥

4.13 View Information - 詳細情報表示

ログファイル確認、ユーザー情報確認、パラメータ確認ができます。

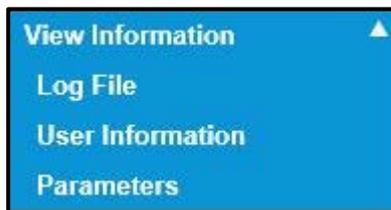


図 4-13- 1

4.13.1 Log File - ログファイル確認

システムログファイルを表示します。

システムの動作やカメラに関する情報を確認出来ます。

ログデータはエクスポートができますので、以下にその方法を説明します。

「generate syslog」をクリックすると図 4-13-3 のダイアログが表示されますので「保存 (S)」をクリックしてログデータを保存します。ファイル名は、HostName+MAC アドレス+log.tgz”という名前になります。

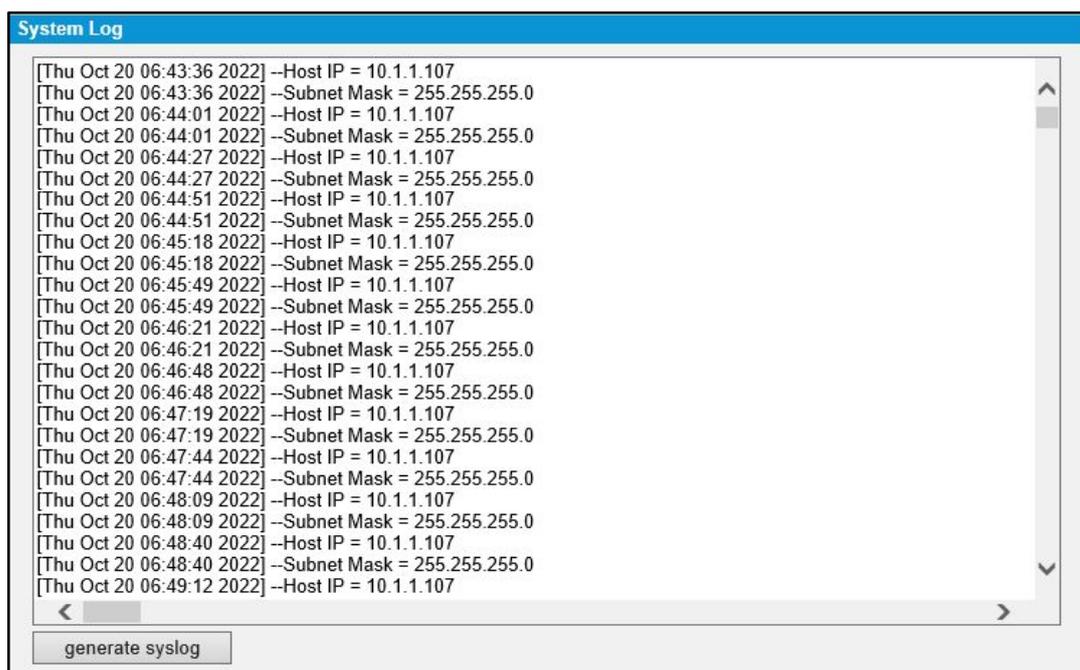


図 4-13- 2



図 4-13- 3

4.13.2 User Information - ユーザー情報確認

管理者権限を持つユーザーは、追加された各ユーザーのログイン情報と権限を閲覧できます。表示されている数値は、それぞれ【I/O アクセス】【カメラ制御】【話す】【聴く】機能の権限のあり/なしを意味します。「1」は権限あり、「0」は権限なしです。例えば、ユーザー情報が「User:1:1:0:1」のとき、下表のようになります。

ユーザー名	:	I/O アクセス	:	カメラ制御	:	話す	:	聴く
User	:	1 権限あり	:	1 権限あり	:	0 権限なし	:	1 権限あり

下図は、管理者権限にてログインした場合です。

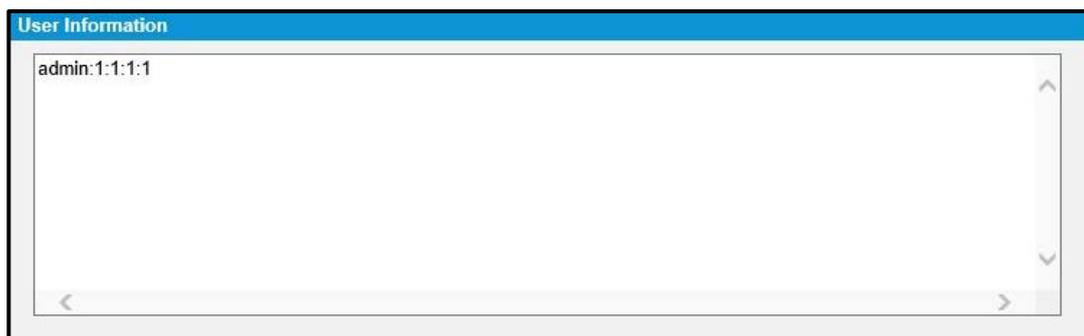


図 4-13- 4

4.13.3 Parameters - パラメータ確認

カメラ設定、マスク情報、ネットワーク情報など全てのパラメータ設定が閲覧できます。

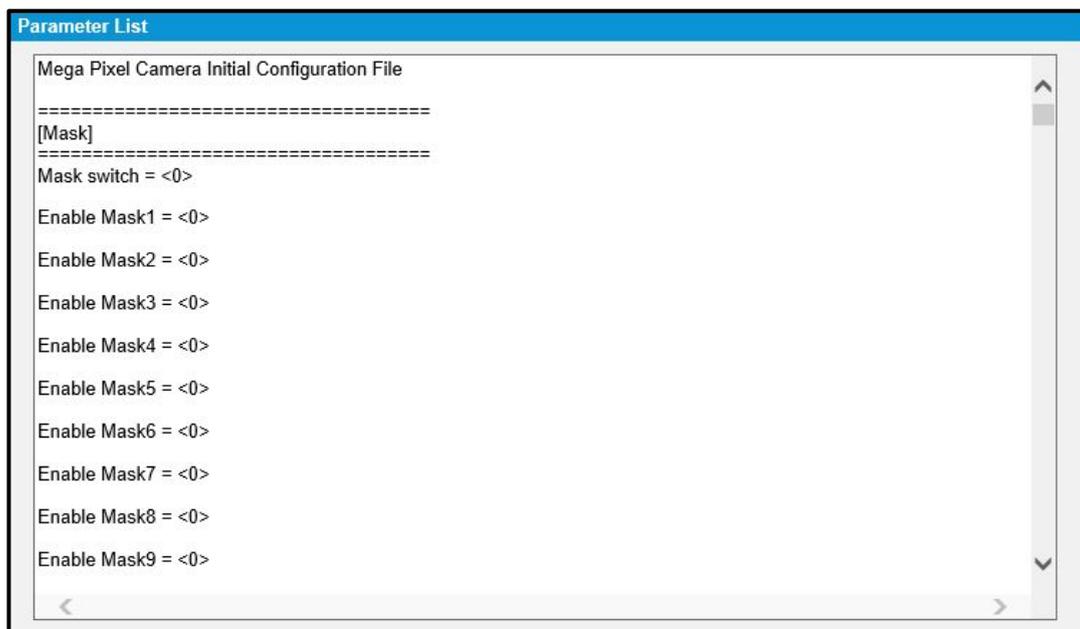


図 4-13- 5

4.14 Factory Default - 工場出荷設定

カメラを工場出荷状態の設定に戻すことができます。

Factory Default

図 4-14- 1

4.14.1 Factory Default - 工場出荷設定

各機能のボタンをクリックするとシステムが再起動します。各ボタンの機能は下記のとおりです。再起動後は、設定メニューを再読み込みしてください。

●Full Restore

全ての設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

IP アドレスが初期設定に戻るため、再起動後は工場出荷時の IP アドレスにてカメラへ接続してください。デフォルト IP アドレスは、192.168.1.100 です。

●Partial Restore

IP アドレス以外の設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

●Reboot

現在の設定を変更せず、システムのみ再起動します。

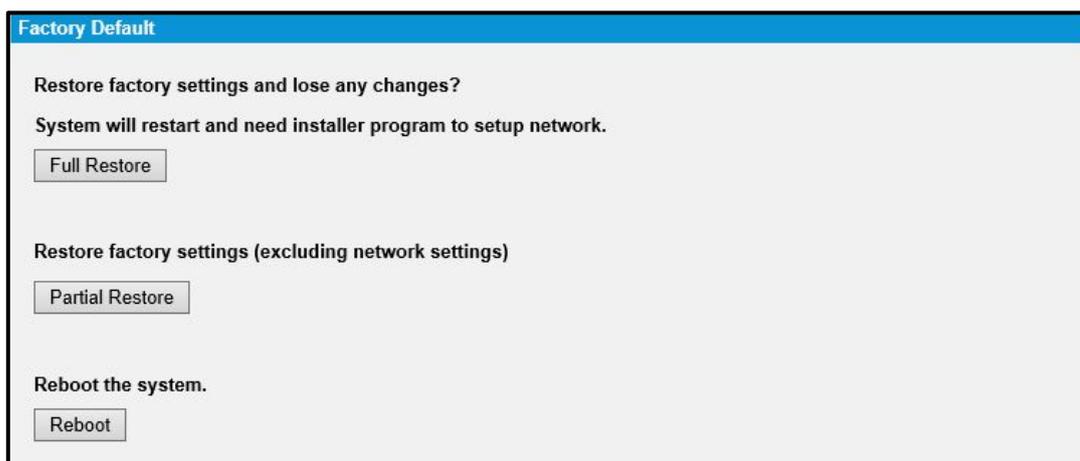


図 4-14- 2

4.15 Software Version - ソフトウェアバージョン表示

現在のソフトウェアバージョンと MCU バージョン、ビューワバージョンを確認できます。

Software Version

図 4-15- 1

4.15.1 Software Version - ソフトウェアバージョン表示



図 4-15- 2

4.16 Software Upgrade - ソフトウェアアップグレード

ソフトウェアアップグレードが出来ます。

Software Upgrade

図 4-16- 1

4.16.1 Software Upgrade - ソフトウェアアップグレード

ソフトウェアアップグレードの手順は下記のとおりです。

- Step1
- ・「参照...」をクリックして、ファームウェアを選択します。
 - ・ファームウェアのファイル名を変更しないでください。変更すると、ファイルを認識できなくなりバージョンアップ出来ませんのでご注意ください。
- Step2
- ・プルダウンメニューの **【UImage+userland.img】** が選択されていることを確認してください。
- Step3
- ・「Upgrade」をクリックします。
 - ・アップグレードステータスバーがページ上に表示され、100%になるとバージョンアップ完了です。

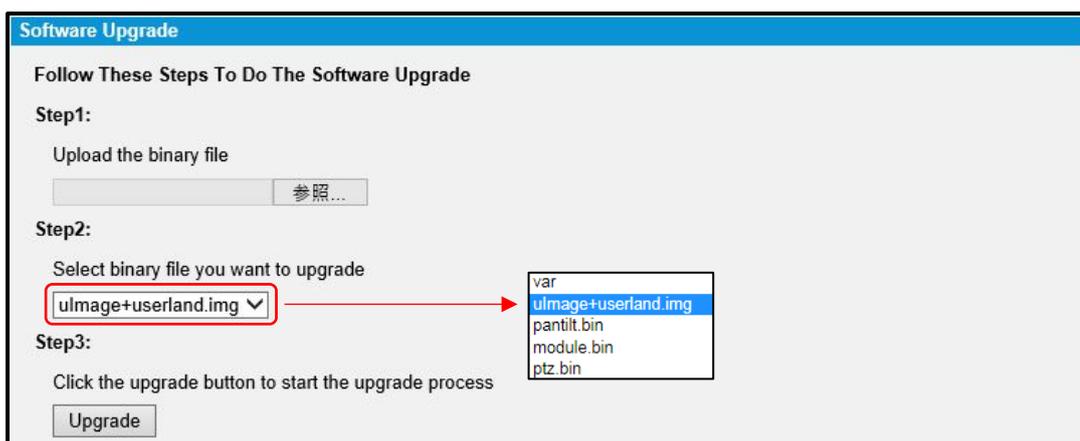


図 4-16- 2

パラメータ	説明	初期値
Select binary file you want to upgrade	アップグレードするバイナリファイルを選択します。 Step1で選択したバイナリファイルに対応した項目を設定してください。 設定値 : var, ulmage+userland.img, pantilt.bin, module.bin, ptz.bin	ulmage+userland.img

4.17 Maintenance - メンテナンス

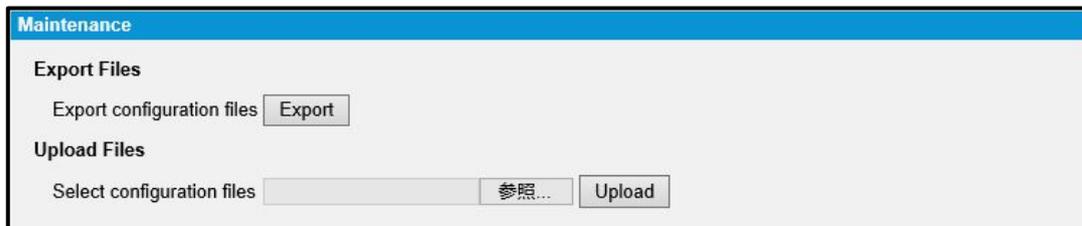
設定ファイルのエクスポート（書き出し）とインポート（読み込み）が出来ます。

Maintenance

図 4-17- 1

4.17.1 Maintenance - メンテナンス

設定ファイルのエクスポートとインポートの手順は下記の通りです。



The screenshot shows a web interface titled "Maintenance". It has two main sections: "Export Files" and "Upload Files". Under "Export Files", there is a text input field containing "Export configuration files" and an "Export" button. Under "Upload Files", there is a text input field containing "Select configuration files", a "参照..." (Browse...) button, and an "Upload" button.

図 4-17- 2

パラメータ	説明	初期値
Export Files	設定ファイルのエクスポートを行います。拡張子はbinです。 「Export」をクリック後に表示されるウィンドウから、保存先を指定することができます。	-
Upload Files	設定ファイルのアップロードを行います。 「参照...」をクリックして設定ファイルを選択し「Upload」をクリックして設定ファイルをアップロードします。	選択されていません

5. Streaming – ストリーミング設定

「Streaming」タブをクリックしてストリーミング設定に関するメニューを開きます。
ここでは、ビデオフォーマット、ビデオ圧縮、ビデオ OCX プロトコル、ビデオフレームレートや音声圧縮モードなどの選択が可能です。
なお、この機能は、管理者権限を持つユーザーのみアクセス可能です。

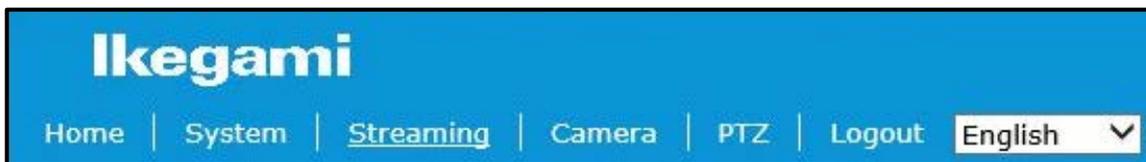


図 5-1

5.1 Video Configuration - ビデオ構成設定

ストリーム 1~4 のエンコーディング設定を行います。
なお、ストリーム 1 は常に有効、ストリーム 2~4 は有効/無効を選択可能です。
設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

Stream	Encoding	Encode Type	Resolution	Rate Control	Profile	Framerate	Bitrate	GOV Length
stream 1	Yes	H.264	1920 x 1080	CBR	High profile	30	2048	60
stream 2	Yes	H.264	720 x 480	CBR	High profile	30	1024	60
stream 3	No							
stream 4	No							
BNC Support	Yes							

図 5-2

パラメータ	説明	初期値
Encoding	各ストリームのエンコードを有効にします。 設定値：Yes,No (※Stream1のみ「Yes」固定)	Stream 1 : Yes Stream 2 : Yes Stream 3 : No Stream 4 : No
Encode Type	エンコード方式を選択します。エンコード方式により、 表示される設定項目が変更されます。 設定値：H.264, H.265, MJPEG	H.264
Resolution	ビデオ解像度の設定をします。 Stream 1設定値：1920x1080,1280x1024, 1280x720,800x600,720x480 Stream 2～3設定値：1920x1080,1280x1024, 1280x720,800x600,720x480, 640x480,352x240,320x240 Stream 4設定値：320x240	Stream 1 : 1920x1080 Stream 2 : 720x480 Stream 3 : 640x480 Stream 4 : 320x240
Rate Control	エンコード方式に「H.264」または「H.265」を選択した 際に項目が表示されます。3つのビットレートモードから 選択します。各ビットレートモードの特徴は下記をご参 照ください。 ● CBR 安定したバンド幅を保証するため、固定値のビット レートでビデオデータが送られます。 ● VBR 使用環境の中でもっとも良い画質を保つよう、最適 なビットレートでビデオデータが送られます。 ● LBR 低いビットレートを保持し、なおかつ優れた画質を 保証します。LBR選択時は、圧縮レベル, ダイナミック GOV, MaXGOVを設定する必要があります。 設定値：CBR,VBR,LBR	CBR
Compression	RateControlでLBR選択時に表示されます。 圧縮レベルを設定します。 設定値：High, id, Low	High
Dynamic GOV	RateControlでLBR選択時に表示されます。 圧縮レベルを設定します。 設定値：Disable, Enable	Disable
Max. GOV	RateControlでLBR選択時に表示されます。 GOVの最大値を設定します。 設定値：60-4094	255
Profile	エンコード方式に「H.264」または「H.265」を選択した 際に項目が表示されます。 「High Profile」は同じビットレートでも圧縮率が高く高 画質になります。 設定値：High Profile,Main Profile	High Profile
Q Factor	エンコード方式に「MJPEG」を選択した際に項目が表示 されます。映像品質のレベルを設定します。 設定値：1～70	35

パラメータ	説明	初期値
Framerate	映像のフレームレート(フレーム/秒(fps))を設定します。フレームレートを低くしすぎると、映像の滑らかさが失われますので、ご注意ください。 設定値：1~30	30
Bitrate	エンコード方式に「H.264」または「H.265」を選択した際に項目が表示されます。映像のビットレートを設定します。エラーが発生するため、全ストリームのビットレート合計値が51200以下になるよう設定してください。 設定値：64~20480	Stream 1 : 2048 Stream 2 : 1024 Stream 3,4 : 512
GOV Length	エンコード方式に「H.264」または「H.265」を選択した際に項目が表示されます。帯域幅を節約するために、ビデオストリーム内のフレーム構造(IフレームおよびPフレーム)を決めるGOVの長さを設定します。GOV長が長いと少ない帯域幅となり、GOV長が短いとビデオ品質は良好となります。 設定値：1~4094	60

5.2 Video Rotation - ビデオローテーション設定

ライブ映像を回転することが出来ます。

選択できる回転タイプは、ミラー表示, 90度/180度/270度の時計回り表示です。

設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

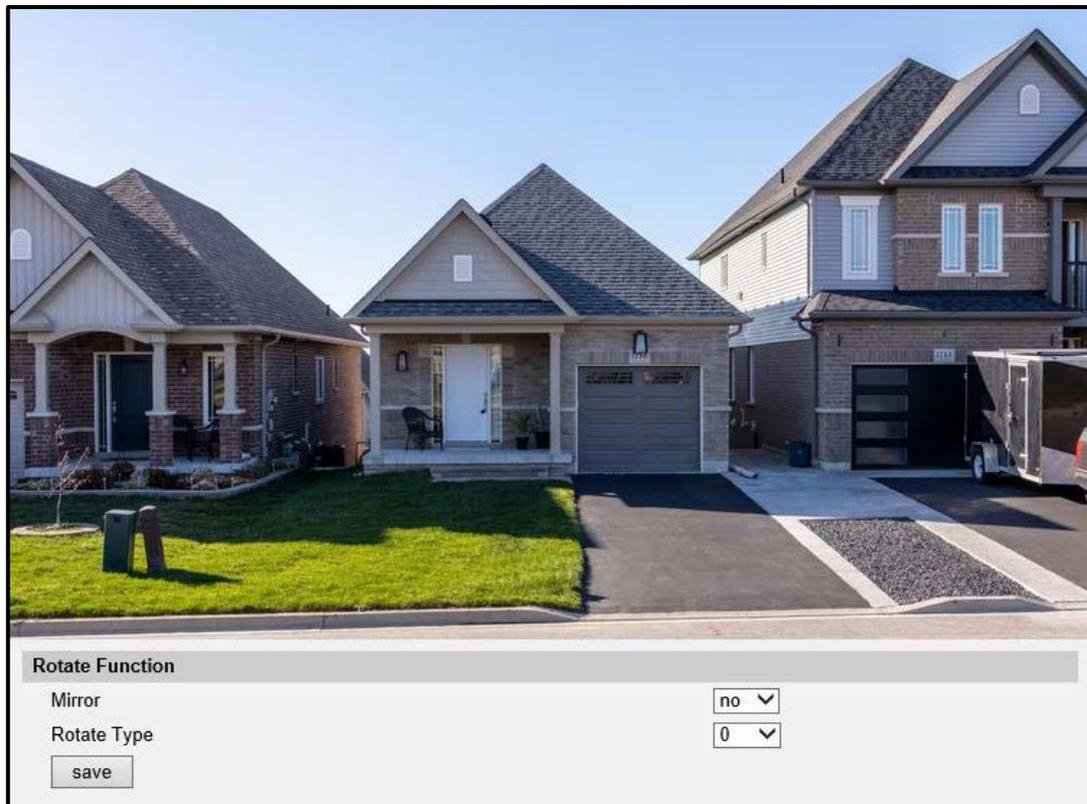


図 5- 3

パラメータ	説明	初期値
Mirror	「yes」を選択すると、ライブ表示がミラー回転します。 設定値：no,yes	no
Rotate Type	選択した角度で、ライブ表示が時計回りに回転します。 設定値：0,90,180,270	0

5.3 Video Text Overlay - OSD 設定

ライブ映像に、日付 / 時刻 / 文字列 / サブタイトル / 画像 などのデータをライブ映像上に表示することができます。ドラッグして位置を調節してください。

一度に表示できるデータは、最大で3つまでです。

各項目の設定完了後は「Set」をクリックして、設定を保存してください。

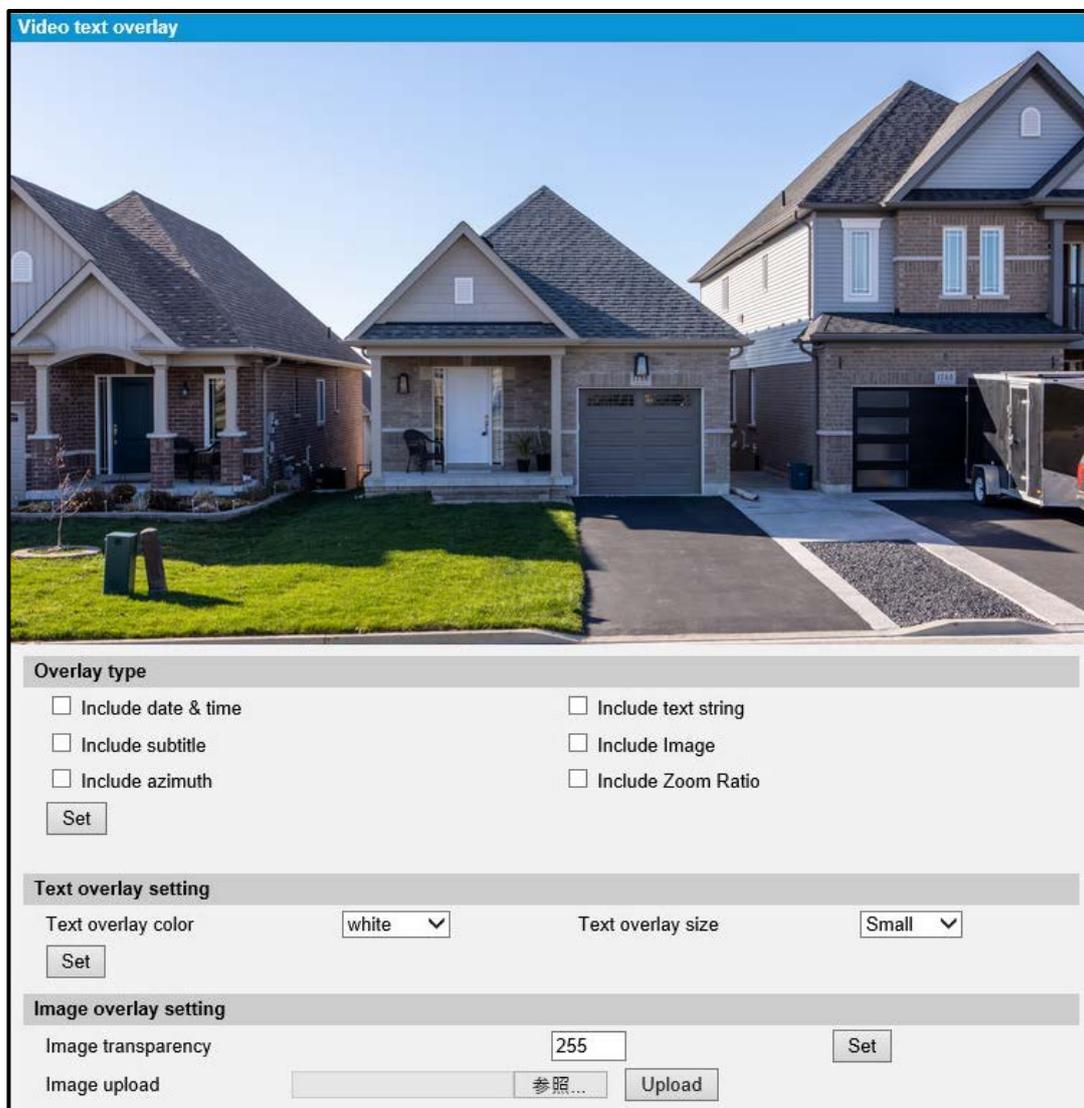


図 5- 4

パラメータ	説明	初期値
Overlay type		
Include date & time	日付 / 時刻を表示します。 設定値 : ON,OFF	OFF
	type 日付と時刻のいずれか、または両方を選択します。 設定値 : date,time,data&time	date
	String align 文字列の右寄せ/左寄せを選択します。 設定値 : Left,Right	Left
Include Subtitle	サブタイトルの設定可能文字数は最大16文字です。 設定値 : ON,OFF	OFF

パラメータ	説明	初期値
	String align 文字列の右寄せ/左寄せを選択します。 設定値 : Left,Right	Left
Include azimuth	撮影している方位角表示の有無を選択します。方位角は「NE 050/00」(NE : カメラの撮影位置、050 : パン角、00 : チルト角)のような形で表示されます。 設定値 : ON,OFF	OFF
	type コンパスのみ、またはすべてのデータを表示するかを選択します。 設定値 : both,compass only	both
	Azimuth align 文字列の右寄せ/左寄せを選択します。 設定値 : Left,Right	Left
Include text string	任意の文字列を最大15文字表示します。 設定値 : ON,OFF	OFF
	String align 文字列の右寄せ/左寄せを選択します。 設定値 : Left,Right	Left
Include Image	任意の画像を表示します。 設定値 : ON,OFF	OFF
	Image align 画像を配置する位置を選択します。 設定値 : Left,Right	Left
Include Zoom Ratio	ズーム比を表示します。 設定値 : ON,OFF	OFF
	Zoom Ratio align 文字列の右寄せ/左寄せを選択します。 設定値 : Left,Right	Left
Text overlay setting		
Text overlay color	文字の色を設定します。 設定値 : Black,White,Yellow,Red,Green,Blue,Cyan,Magenta	white
Text overlay size	字幕の表示サイズを設定します。 設定値 : Small,Medium,Large	Small
Image overlay setting		
Image transparency	アップロードした画像背景を透過して表示することが可能です。画像の透過度を設定します。 設定値 : 0~255	255
Image upload	画像をアップロードします。 「参照...」をクリックして画像を選択してください。	-

5.4 Video OCX Protocol - ビデオ OCX ファイル設定

管理者権限を持つユーザーは、RTP over UDP、RTP over RTSP(TCP)、RTSP over HTTP または MJPG over HTTP のいずれかひとつを選択できます。マルチキャストネットワークの場合、ユーザーはマルチキャストモードを選択可能です。設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

Video OCX Protocol

Video OCX protocol setting :

RTP over UDP
 RTP over RTSP(TCP)
 RTSP over HTTP
 MJPEG over HTTP
 Multicast mode

Multicast Stream 1 Video Address Port TTL

Multicast Stream 2 Video Address Port TTL

Multicast Stream 3 Video Address Port TTL

Multicast Stream 4 Video Address Port TTL

Multicast Stream Audio Address Port TTL

Note:
This page only applies to video streams going to a DC Viewer.

図 5- 5

パラメータ	説明	初期値	
Video OCX protocol setting	ビデオOCXプロトコルのオプションを設定します。ラジオボタンからひとつを選択してください。ブラウザで表示するには RTSPoverRTSPを選択してください。設定値 : RTP over UDP, RTP over RTSP(TCP), RTSP over HTTP, MJPEG over HTTP, Multicast mode	RTP over RTSP(TCP)	
Multicast mode	各ストリームのビデオアドレスとオーディオアドレス、マルチキャストポート、マルチキャストTTLの必要なすべてのデータを入力してください。	-	
	Video Address	各ストリームのビデオアドレスを入力します。	239.0.0.1~239.0.0.4
	Audio Address	各ストリームのオーディオアドレスを入力します。	239.0.0.5
	Port	マルチキャストポート番号を入力します。設定値 : 1024~65535	1
	TTL	マルチキャストTTL番号を入力します。設定値 : 1~255	1

5.5 Audio - ビデオ音声設定

管理者権限を持つユーザーは、サウンド伝送モード、音声ゲインレベル、および音声ビットレートを調節できます。設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。

図 5- 6

パラメータ	説明	初期値
Transmission Mode	音声の転送モードを双方向通話、片方通話、単方向通話（話す/聴く）から選択します。 設定値： Full-duplex(Talk and listen simultaneously), Half-duplex(Talk or listen,not at the same time), Simplex(Talk only), Simplex(Listen only),Disable	Disable
Server Gain Setting	音声増幅用の音声入力/出力ゲインレベルを設定します。	-
	Input gain 音声入力のゲイン値を設定します。 設定値： Mute,1,2,3,4,5,6,7,8,9,10	3
	Output gain 音声出力のゲイン値を設定します。 設定値： Mute,1,2,3,4,5,6	3
Bit Rate	音声伝送ビットレートを設定します。ビットレートが高いほど、音質が良くなり、バンド幅も大きくなります。 設定値： 40Kbps,32Kbps,24Kbps,16Kbps,uLAW,ALAW,AAC, PCM(128Kbps),PCM(256Kbps), PCM(384Kbps),PCM(768Kbps)	uLAW
Input Type	音声入力を設定します。ライン入力かマイク入力のいずれかを選択してください。 設定値： Line in,Exterminal Mic	Line in
Recording to Storage	※本機能はサポート対象外です。 音声をSDカード等に録音するかを設定します。 設定値： Disable,Enable	Disable

6. Camera – カメラ設定

「Camera」タブをクリックしてカメラ設定に関するメニューを開きます。
この項目は、管理者だけでなく、権限を与えられたユーザーも設定可能です。
露出、ホワイトバランス、画像調節、IR 機能、デジタルズーム、HDR 機能などの設定ができます。

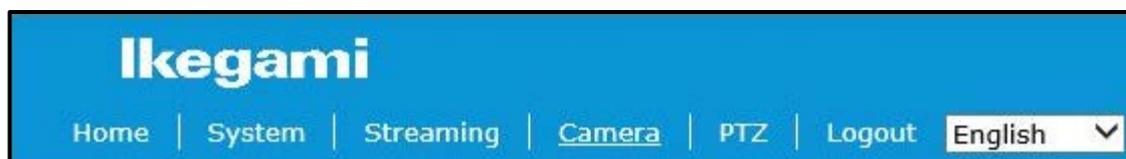


図 6-1

6.1 Exposure - 露出度設定

露出度設定では、光量を調節します。光量は、レンズの絞り、シャッタースピード等によって決定されます。環境に応じてビデオ出力を最適化するためにオートモードを選択するか、あるいは、その他モードを選択することで、手動でパラメータを調節することもできます。

6.1.1 Window Setting - 自動露出設定

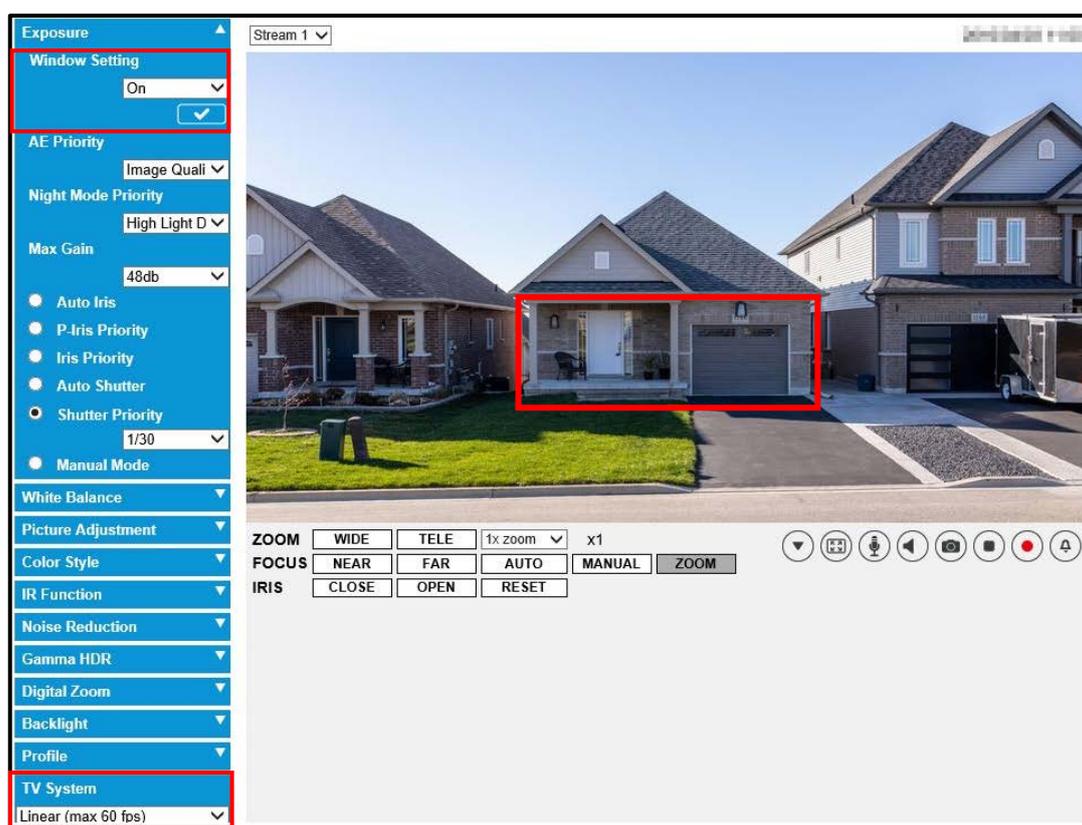


図 6-2

パラメータ	説明	初期値
Window Setting	<p>TV System で Linear を選択し、Window Setting を On にすると露出を調節する赤枠が表示されます。赤枠を自動露出 (AE) させたいエリアに設定し  をクリックすると自動的に露出を調整します。</p> <p>設定値 : On, Off</p>	OFF

6.1.2 AE Priority - アプリケーション設定

露出を調節する優先順位を設定します。



図 6- 3

パラメータ	説明	初期値
AE Priority	露出を調節する優先順位を設定します。画質優先または動画優先かを設定します。 設定値：Image Quality, Realtime	Image Quality

6.1.2 Night Mode Priority - ナイトモード優先

夜間で一部分だけ明るい場合に効果的な設定です。



図 6- 4

パラメータ	説明	初期値
Night Mode Priority	汎用的な自動調整、全体的に暗く一部分が明るい場合に設定します。 設定値：Normal, High Light Detail	High Light Detail

6.1.2 Max Gain - 最大ゲイン

ゲインの最大値を設定出来ます。



図 6- 5

パラメータ	説明	初期値
Night Mode Priority	ゲインの最大値を設定します。ゲインを高くするとノイズが目立つようになります。 設定値：OFF, 3db, 6db, 9db, 12db, 15db, 18db, 21db, 24db, 27db, 30db, 33db, 36db, 39db, 42db, 45db, 48db	48

6.1.2 Auto Iris - オートアイリス

露出制御がオートアイリスのみになります。

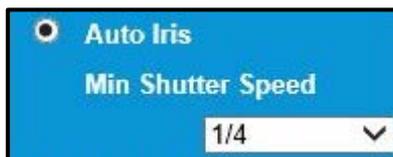


図 6- 6

パラメータ	説明	初期値
Auto Iris	明るさに合わせて自動的にアイリサイズを調節します。 最低シャッタースピードを設定します。 設定値：1/30, 1/15, 1/8, 1/4, 1/2. 1 (NTSC)	1/4

6.1.3 P-Iris Priority - P アイリス優先

露出制御が P アイリス優先になります。



図 6- 7

パラメータ	説明	初期値
Auto Detect	自動的に最適なアイリスサイズを検出します。	—
Manual	+ / - ボタンにて手動でアイリスサイズを調整します。	—
Min Shutter Speed	最小シャッタースピードを設定します。 設定値：1/30, 1/15, 1/4, 1/2. 1 (NTSC)	1/4

6.1.3 Iris Priority - アイリス優先
露出制御がアイリス優先になります。



図 6- 8

パラメータ	説明	初期値
Iris Siza	自動的に最適なアイリスを検出します。 設定値 : 0, 1, 2,3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, Full opne (全開)	Full open
Min Shutter Speed	最小シャッタースピードを設定します。 設定値 : 1/30, 1/15, 1/4, 1/2/. 1 (NTSC)	1/4

6.1.3 Auto Shutter - オートシャッター (初期値)
シャッタースピードとアイリスを自動的に調整します。フルオートの設定です。

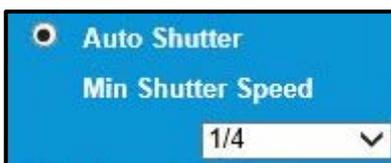


図 6- 9

パラメータ	説明	初期値
Min Shutter Speed	最小シャッタースピードを設定します。 設定値 : 1/500, 1/350, 1/250, 1/180, 1/20, 1/100, 1/90, 1/60, 1/30, 1/15, 1/8, 1/4, 1/2, 1 (NTSC)	1/4

6.1.3 Shutter Priority - シャッター優先
露出制御がシャッター優先になります。



図 6- 10

パラメータ	説明	初期値
Min Shutter Speed	最小シャッタースピードを設定します。 設定値 : 1/500, 1/350, 1/250, 1/180, 1/20, 1/100, 1/90, 1/60, 1/30 (NTSC)	1/100

6.1.3 Manual Mode - 手動モード

シャッター、アイリス、ゲインを手動で設定可能です。

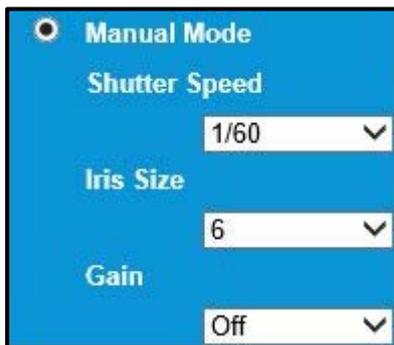


図 6- 11

パラメータ	説明	初期値
Shutter Speed	シャッタースピードを手動で設定します。 設定値：1/10000, 1/3000, 1/2000, 1/1000, 1/725, 1/500, 1/350, 1/250, 1/180, 1/120, 1/100, 1/90, 1/60, 1/30, 1/15, 1/8, 1/4, 1/2, 1 (NTSC)	1/60
Iris Size	アイリスサイズを手動で設定します。 設定値：0~9, Full open	6
Gain	ゲインを手動で設定します。 設定値：3db, 6db, 9db, 12db, 15db, 18db, 21db, 24db, 27db, 30db, 33db, 36db, 39db, 42db, 45db, 48db	Off

6.2 White Balance - ホワイトバランス設定

環境に合わせたホワイトバランスを設定します。



図 6- 12

パラメータ	説明	初期値
AWB.normal	汎用的に使用可能な設定です。	—
AWB.wide	屋外に適した設定です。	ON
AWB.all	ほぼ全ての光源を白に引き込む設定です。	—
Smart	森林など、背景の色が1色かつ彩度の高い環境に適した設定です。	—
One Push	ワンプッシュオートホワイトバランスです。	—

パラメータ	説明	初期値	
	 <p>1.目標の被写体を写します。 2.「」のボタンをクリックします。 3. ホワイトバランスが自動的に合います。</p>		
Smart Touch	<p>スマートタッチホワイトバランスです。</p>  <p>1.ライブ映像に赤枠が表示されます。 2.ホワイトバランスを合わせたい場所に赤枠を移動させて「」ボタンをクリックして保存します。 3.ホワイトバランスが自動的に合います。</p>	—	
Manual	<p>ホワイトバランスの値を手動で設定します。</p>  <p>1.Rgain / Bgain "に0~249の数値を入力します。 2.「」ボタンをクリックして保存します。</p>	—	
	Rgain	<p>赤色方向に照度を設定します。 画面が赤っぽいときに値を下げると軽減されます。緑っぽいときに値を上げると軽減されます。 設定値：0~249</p>	57
	Bgain	<p>青色方向に照度を設定します。 画面が青っぽいときに値を下げると軽減されます。黄色っぽいときに値を上げると軽減されます。 設定値：0~249</p>	54

6.3 Picture Adjustment - 画質調整設定

画像の明るさ、シャープネス、コントラスト、彩度、色相の調節をします。



図 6- 13

パラメータ	説明	初期値
Brightness	画像の明るさのレベルを調整します。 設定値：-12~-1, Default, +1~+13	Default
Sharpness	画像のシャープネスレベルを調整します。シャープネスレベルを上げると、被写体の輪郭が強調されます。 設定値：+1~+3, Default, +5~+15	Default
Contrast	画像のコントラストを調整します。 設定値：-6~-1, Default, +1~+19	Default
Saturation	画像の彩度レベルを調整します。 設定値：-6~-1, Default, +1~+19	Default
Hue	画像の色相レベルを調整します。 設定値：-12~-1, Default, +1~+13	Default

6.4 Color Style - コントラスト補正

カラースタイル（コントラスト補正）を設定することで、明るさを自動的に調整します。使用環境に応じて適切なモードを選択してください。



図 6- 14

パラメータ	説明	初期値
Color Style	Normal 補正しません。 Dark Detail Brighter 画像の暗い部分の輝度を上げるよう調整します。 Highlight Detail Brighter 画像の明るい部分の輝度を上げるよう調整します。 設定値 : Normal, Dark Detail Brighter, Highlight Detail Brighter	Normal

6.5 IR Function - D/N 機能設定

IR 機能設定では、D/N 機能を設定します。設定完了後「Save」をクリックして、設定を保存してください。



図 6- 15

パラメータ	説明	初期値
Day/Night Function	D/N機能の動作を設定します。 Auto 「Day/Night Threshold」で設定した明るさでD/Nの切替動作を行います。 Night 赤外線カットフィルターがオフになり、白黒の鮮明な画像になります。 Day IRカットフィルターがオンになりカラーで高画質な画像になります。	Auto

パラメータ	説明	初期値	
	<p>Light sensor</p> <p>※本機能はサポート対象外です 光センサーによって、IR LED ライトがON/OFFされます。</p> <p>Smart</p> <p>主な光源が赤外線照明であるかどうかを判断しIR照明が点灯していると判断した場合、IRカットフィルターがオフになり白黒の画像になります。近接撮影でカメラのズーム比を高く設定する場合は、このモードを推奨します。</p> <p>設定値：Auto,Night,Day,Light sensor,smart</p>		
Day/Night Threshold	D/N機能が「Auto Mode」のときの感度を設定します。	-	
	 <p>(Night → Day)</p>	<p>値が大きいほど、Dayモードに切り替わるのが速くなります。</p> <p>設定値：Darker,1,2,3,4,5,6,7,8,9,Brighter</p>	7
	 <p>(Day → Night)</p>	<p>値が大きいほど、夜間モードに切り替わるのが遅くなります。</p> <p>設定値：Darker,1,2,3,4,5,6,7,8,9,Brighter</p>	Darker
IR Light Compensation	<p>※本機能はサポート対象外です</p> <p>IRライト補正を行い、IR LEDライト点灯時にカメラに近い中央の被写体が明るくなりすぎることが防ぎます。</p> <p>設定値：Off,On</p>	On	

6.6 Noise Reduction - ノイズリダクション

複数のノイズ低減設定から、最適なものを選んで設定します。この設定によって、特に低照度下での画質を最適化することができます。



図 6- 16

パラメータ	説明	初期値
3DNR	動的に連続するフレームを解析して低照度下のノイズを低減します。3DNRのレベルが高いほどノイズ低減効果が高くなります。 設定値：Off, 3DNR Low, 3DNR Mid, 3DNR High	3DNR Mid
2DNR	静的に個別のフレームを解析して低照度下のノイズを低減します。3DNRのレベルが高いほどノイズ低減効果が高くなります。 設定値：Off, On	On
ColorNR	低照度下でカメラがカラーモードの場合、本機能でカラーノイズを除去します。3段階ありレベルが高いほどノイズ低減効果が高くなります。 設定値：Off, Color Low, Color Mid, Color High	Color Mid

6.7 Gamma HDR - ガンマ HDR 設定

コントラスト強い環境や光の変化が多い環境を撮影する際に効果的な設定です。カメラの動作環境の明るさに基づいて、最適なガンマ HDR モードを選択し設定します。本機能を使用すると、映像にノイズが入る場合があります。



図 6- 17

パラメータ	説明	初期値
Gamma HDR	ガンマレベルを設定します。 6.12 TV方式設定 がリニアモード、またはHDRモードでシャッター速度が固定に設定されている場合は「Auto」モードは使用できません。 設定値：Off, Low, Mid, High, (Auto)	Off

6.8 Digital Zoom - デジタルズーム設定

デジタルズームを使用するための設定を行います。



図 6- 18

パラメータ	説明	初期値
Digital Zoom	デジタルズームを使用するには「On」を選択します。 デジタルズームを無効にするには「Off」を選択します。 設定値：Off, On	Off

6.9 Profile - プロファイル設定

事前に設定したスケジュールでカメラを動作させることができます。最大 10 パラメータを設定できます。詳細は、[4.11 Schedule - スケジュール設定](#) をご参照ください。

なお、事前に「Camera」タブ内「TV System」を除く全設定を完了させたあとにプロファイル設定を行ってください。

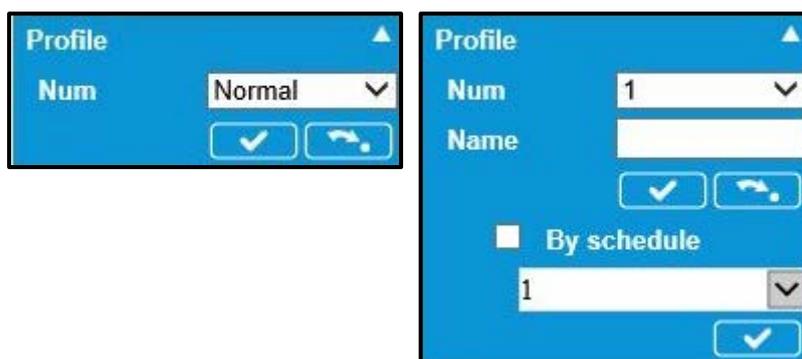


図 6- 19

パラメータ	説明	初期値
Num	スケジュールのプロファイル番号を選択します。 初期値：Normal, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10	Normal
Name	プロファイルの名前を入力して設定します。 「Num」が1～10のときに設定可能です。設定可能文字数は最大32文字です。 入力完了後  をクリックして保存してください。  をクリックすると、設定を保存し適用します。	-
By schedule	チェックボックスをONにして、プルダウンメニューから指定するスケジュールを選択します。 スケジュールは複数選択できます。 選択後  をクリックして設定を保存します。 設定値：Schedule 1~Schedule 10	OFF

6.10 TV System - TV 方式設定

本設定は、変更しないでください。



図 6- 20

パラメータ	説明	初期値
TV System	サポートしているビデオフォーマットです。 NTSC 60 fps, WDR 2 Shutter PAL 50 fps, WDR 2 Shutter 設定値 : HDR 2x shutter(max 30fps), HDR 2x shutter(max 25fps), Linear(max 60fps) Linear(max 50 fps)	Linear(max 60fps)

7. PTZ – パン/チルト/ズーム設定

「PTZ」タブをクリックしてパン/チルト/ズームに関する設定メニューを開きます。
この項目は、管理者だけでなく、権限を与えられたユーザーも設定可能です。
プリセット、クルーズ、オートパン、シーケンスの設定ができます。

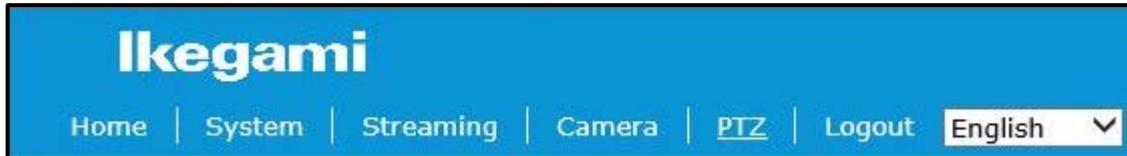


図 7-1

7.1 Preset – プリセット設定

最大 256 個のプリセット位置が設定できます。

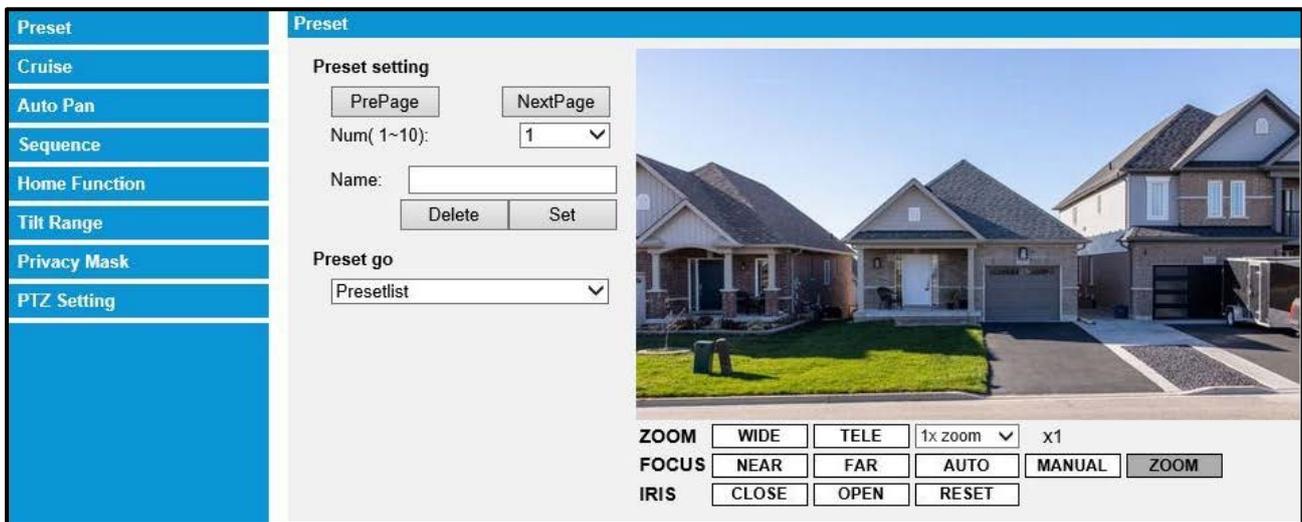


図 7-2

プリセット位置の設定手順は下記のとおりです。

1. ライブ表示にマウスポインタを移動させます。
2. 左クリックし赤いポインタを表示させ、プリセット表示させたい位置までドラッグします。
3. ZOOM と FOCUS を調整します。
3. Num(1-10)のプルダウンメニューからプリセット番号 (1~10) を割り当て、現在位置のプリセットの名前を入力して設定します。
「PrePage」または「NextPage」をクリックすると、1~256 までのプリセット番号を選択できます。
3. 「Set」をクリックし、設定を保存します。
4. 「Presetlist」からプリセット番号を選択すると、登録したプリセットを実行します。

パラメータ	説明	初期値	
Preset setting	保存するプリセット番号の指定や、プリセットの名前の設定を行います。プリセット番号を指定する際、11番以降の番号を指定するには「PrePage」または「NextPage」をクリックすることで、1~256番まで選択することができます。	-	
	Num(1~10)	プルダウンメニューからプリセット番号を選択します。 設定値：1~256	1
	Name	現在設定中のプリセットに名前をつけられます。テキストボックスに入力して設定してください。	-
Preset go	プリセットリストのプルダウンメニューまたは「PrePage」および「NextPage」をクリックすることでプリセットポイントを選択し、カメラをプリセット位置に移動させます。 設定値：Presetlist, 1-nonsetting, 2-nonsetting, 3-nonsetting, 4-nonsetting, 5-nonsetting, 6-nonsetting, 7-nonsetting, 8-nonsetting, 9-nonsetting, 10-nonsetting	Presetlist	

7.2 Cruise - クルーズ動作設定

登録したパン・チルト動作を繰り返し行うクルーズ動作の設定を行います。



図 7-3

最大 8 個のクルーズ動作を設定することができます。
クルーズ動作の設定と実行の手順は下記のとおりです。

1. Cruise Path のプルダウンメニューから、クルーズ動作を保存する番号を選択します。
2. ライブ表示にマウスポインタを移動させ、開始位置へ移動させます。
3. Record start の「Set」をクリックしクルーズ動作の記録を開始します。
4. クルーズ動作に記録したい PT 操作を行います。
5. 操作が終了したら「Record end」の「Set」をクリックして、クルーズ動作の記録を終了します。
6. Cruise run の Cruise path 番号を選択し「Run」をクリックすると、記録された動作を開始します。
全画面モードでクルーズ動作をする場合は、ライブ映像を右クリックし、「Fullscreen」をクリックします。
7. クルーズの動作を停止するには、手動でパン・チルト操作を行うとクルーズの動作が停止します。

パラメータ	説明		初期値
Cruise setting	クルーズの記録を行います。		-
	Cruise path	記録を行うクルーズ動作の番号を選択します。 設定値：1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	1
	Record start	「Set」をクリックすると、選択中のクルーズ番号に、クルーズ動作の記録を開始します。	-
	Record end	「Set」をクリックすると、選択中のクルーズパスに対して、クルーズ内容の記録を終了し、保存します。	-
Cruise run	記録したクルーズの番号を指定して実行します。		-
	Cruise path	プルダウンメニューから選択したクルーズパスの内容を「Set」をクリックして実行します。 設定値：1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	1

7.3 Auto Pan - オートパン設定

登録した 2 点間を、繰り返し左右に自動的に移動するオートパンの設定を行います。
最大 4 個のオートパンを設定することができます。

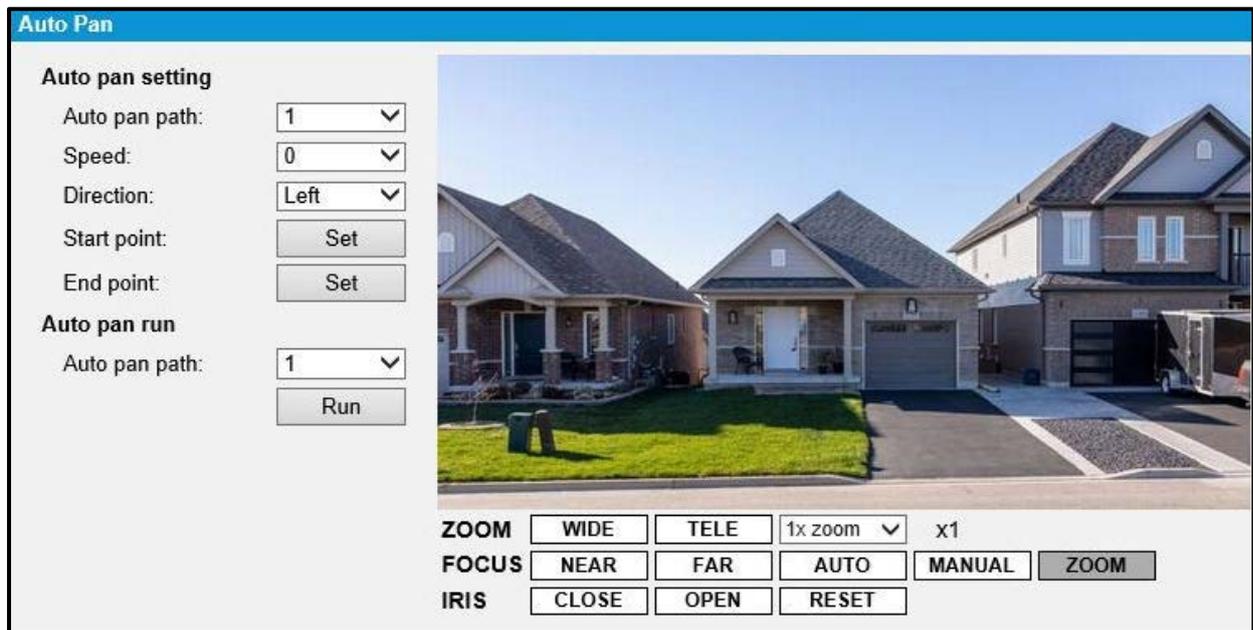


図 7-4

オートパンの設定と実行の手順は下記のとおりです。

設定中は開始点のズームとチルトは、変更できず固定になりますのでご注意ください。

1. 「Auto pan path」 から、オートパンを設定する登録番号を選択します。
2. 「Speed」 から動作速度を選択します。速度は 0(低速)~3(高速)の範囲で設定します。
3. 「Direction」 から、オートパンの方向を選択します。
4. ライブ映像にカーソルを移動し、オートパンの開始点にカメラを移動します。
5. 「Start point」 の「Set」 をクリックして開始位置を保存します。
6. オートパンの終点にカメラを移動します。
7. 「End point」 の「Set」 をクリックして終了位置を保存します。
8. 「Auto pan path」 のドロップダウンリストから番号を選択し「Run」 をクリックすると登録した地点間をオートパンします。
全画面モードでオートパンをするには、ライブ映像を右クリックし「Fullscreen」 をクリックします。
9. オートパンを停止するには、手動でパン・チルト操作を行うとオートパンの動作が停止します。

パラメータ	説明	初期値	
Auto pan setting	オートパンの設定を行います。	-	
	Auto pan path	記録を行うオートパンの番号を選択します。 設定値：1, 2, 3, 4	1
	Speed	オートパンの速度を選択します。 数字が大きいほど速度が上がります。 設定値：0, 1, 2, 3	0
	Direction	オートパンの方向を、左方向/右方向のいずれかから選択します。 設定値：Left, Right	Left

パラメータ	説明		初期値
	Start point	「Set」をクリックするとオートパンの記録を開始します。	-
	End point	「Set」をクリックするとオートパンの記録を終了し、保存します。	-
Auto pan run	オートパンの登録番号を指定して実行します。		-
	Auto pan path	プルダウンメニューから選択したオートパンの内容を「Set」をクリックして実行します。 設定値：1, 2, 3, 4	1

7.4 Sequence - シーケンス設定

登録地点を巡回監視するシーケンスの設定を行います。

合計 8 箇所 of シーケンス動作が可能で、各シーケンスは最大 64 箇所の地点を登録可能です。



図 7-5

シーケンスの設定手順は下記のとおりです。

事前に 2 個以上のプリセット位置を設定する必要があります。

パラメータ	説明	初期値
Sequence setting	「Edit」をクリックすると、シーケンスラインを設定する Sequence Set画面へ移行します。	-
Sequence run	シーケンスライン番号を選択し「Go」をクリックすると、シーケンスライン動作を実行します。	
	Sequence line	実行するシーケンスライン番号を選択します。 設定値：1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8

1. 「Sequence setting」の「Edit」をクリックして Sequence Set 画面(図 7-6)を表示します。

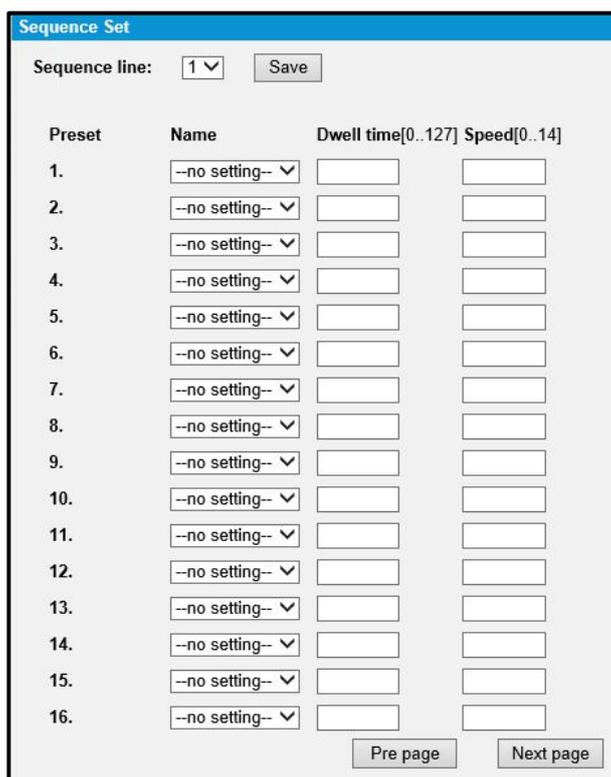


図 7- 6

2. Sequence Set 画面の上部にある「Sequence Line」から、設定するシーケンス番号を選択します。
3. 各プリセット番号を順番に設定します。
 プリセット番号の名前を「Name」リストから選び「Dwell Time (停止時間)」、「Speed (移動速度)」の各項目を入力しします。「Pre page」「Next page」をクリックしてページ送りをして設定してください。
4. プリセット位置の設定がすべて終了したら、Sequence Set 画面の上部にある「Save」をクリックして保存します。
5. Sequence 画面に戻ったら「Sequence run」の「Sequence line」から、実行するシーケンス番号を選択し「Go」をクリックして実行します。なお、全画面モードでシーケンス動作を確認するには、ライブ映像を右クリックして「Fullscreen」をクリックします。
6. シーケンスラインの実行を停止するには、ライブビューペインから手動で任意の位置にカメラを動かすことで、シーケンスラインの実行がキャンセルされます。

パラメータ	説明	初期値
Sequence line	プリセット位置を設定するシーケンス番号を選択します。 設定が完了したら「Save」をクリックして保存します。 設定値：1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	1
Preset	プリセット番号です。	-
Name	設定したプリセット名がプルダウンメニューに表示されますので、希望するプリセット名を選択します。	--no setting--
Dwell time[0..127]	プリセット位置に停止する時間を設定します。 設定値：0~127	-
Speed[0..14]	プリセットの移動速度を設定します。 設定値：0~14	-

7.5 Home Function - ホーム機能設定

ホーム機能設定では、一定時間、カメラが無操作状態になると設定した動作が自動的に再開します。



図 7-7

パラメータ	説明	初期値
Switch	「On」にすると、ホーム機能が有効になります。 「Set」をクリックして、設定を保存します。 設定値：Off, On	Off
Time	プリセット動作、クルーズ動作、オートパン動作、シーケンス動作等を再開するまでの、カメラのアイドル時間を設定します。 ホーム機能を有効にすると、指定された時間が経過すると、事前に設定されていた動作を再開します。 項目下部の「Set」をクリックして設定を保存します。 設定値：1~128(分)	1
Type	ホーム動作のタイプを設定します。 項目下部の「Set」をクリックして設定を保存します。 設定値：Preset, Sequence, Autopan, Cruise	Preset
Line	「Type」を選択後、プリセット、クルーズ、オートパン、シーケンスのプリセット番号を設定します。 項目下部の「Set」をクリックして設定を保存します。 設定値：-- no point --	-- no point --

7.6 Tilt Range - チルト範囲設定

カメラのチルト範囲を設定します。

チルト範囲は、M.E.Flip 設定（最大角度で 180° 回転するメカニカルモード）で 0° ~90°、Image Flip 設定で 0° ~180° まで調節できます。

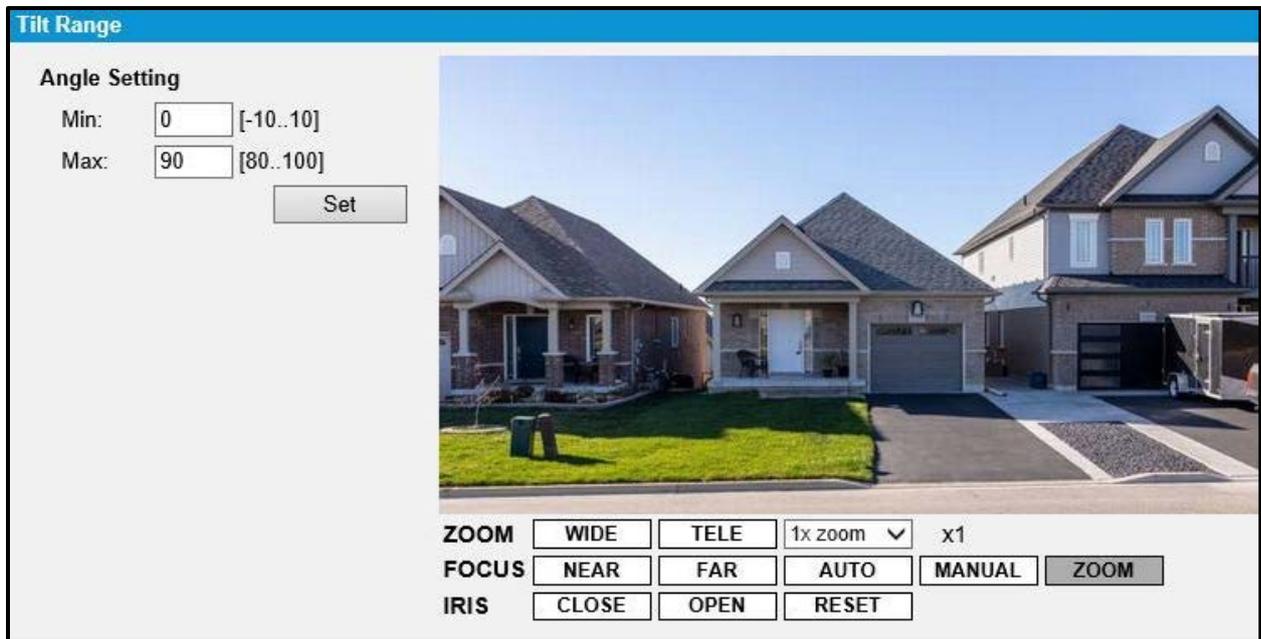


図 7-8

パラメータ	説明		初期値
Angle Setting	Min	最小チルト角を入力します。 「Set」をクリックして設定を保存します。 設定値：-10~10	0
	Max	最大チルト角を入力します。 「Set」をクリックして設定を保存します。 設定値：80~100	90

7.7 Privacy Mask - プライバシーマスク設定

プライバシーマスクの設定をします。

マスクを設定する際は、マスクしたいエリアの 2 倍程度の大きさの範囲を設定することを推奨します。カメラは、画面の中心を開始位置としてマスクをかけるため、マスクする場所を画面の中心に移動させてからマスクを設定してください。



図 7-9

プライバシーマスクの設定手順は下記のとおりです。

1. 「Switch」を「On」に設定し「Set」をクリックしてプライバシーマスク機能を有効にします。
2. 「Color」でマスクの色を選択し「Set」をクリックして色の設定を適用します。
3. 「Mask」でプライバシーマスクに番号を割り当てます。
4. ズームファクターを使用する場合「Zoom Factor」を「On」に設定してください。
5. 「Edit」をクリックすると、ライブ映像にプライバシーマスクが表示されます。
6. プライバシーマスクの位置を移動するには、表示されたプライバシーマスクをライブ映像上でクリック&ドラッグします。
7. プライバシーマスクの形状やサイズを変更するには、マスクの端をクリックし、外側または内側にドラッグして変形させます。
8. 必要に応じて、ズーム、フォーカス、アイリスを設定します。
9. 「Add」をクリックして、設定を保存して適用します。

パラメータ	説明	初期値	
Mask Setting	プライバシーマスクの設定をします。	-	
	Switch	「On」にすると、プライバシーマスク機能が有効になります。「Set」をクリックして、設定を保存します。 設定値：Off, On	Off
	Color	マスクをかける色を選択します。 設定値：Black, White, Red, Green, Blue, Cyan, Yellow, Magenta	Black
	Mask	プライバシーマスクの番号を入力します。 設定値：1~20	-

パラメータ	説明		初期値
	Zoom Factor	<p>プライバシーマスクは、カメラのPTZ動作に合わせて場所とサイズを変更しますが、この機能を使用すると、ズーム比が元の比率より低くなった際にマスクを非表示にします。</p> <p>設定値 : Off, On</p>	Off
Mask Clearing	プライバシーマスクを削除します。		-
	Mask	<p>プルダウンメニューから、削除したいプライバシーマスクを選択し「Clear」をクリックして、プライバシーマスクを削除します。</p> <p>設定値 : masklist:</p>	masklist:

7.8 PTZ Setting - PTZ 設定

フリップ、ズーム、パンなど、PTZに関する設定を行います。



図 7-10

パラメータ	説明	初期値
Flip	<p>M.E. (メカニカルモード) 標準の機械的な動作です。チルト操作で最大角度まで傾けられると、カメラは180°回転し、チルトを続けて物体を追跡し続けます。対象物がカメラの真下を通過するときも連続して追跡します。</p> <p>【注意】 フリップ動作を行うのは、手動操作している時のみです。プリセット等ではフリップ動作は行いませんのでご注意ください。</p> <p>Image チルト操作で最大角度まで傾けられると、カメラは反対方向にチルトを続行します。 「Set」をクリックして、設定を保存します。 設定値：Off, M.E., Image</p>	M.E.
Speed by zoom	<p>ズーム倍率を変化させたとき、カメラが自動的にパン/チルト速度を調節することができます。ズーム比が大きくなるにつれて、回転速度が遅くなります。 「Set」をクリックして、設定を保存します。 設定値：Off, On</p>	On
Auto Calibration	<p>「On」にすると、パン・チルト位置がズレても自動補正を行い元の位置に戻ります。 「Set」をクリックして、設定を保存します。 設定値：Off, On</p>	On
Set Pan Zero	<p>「Set」をクリックすると、カメラの現在の位置をパンのスタート位置(0°)に設定します。</p>	Off

8. Logout – ログアウト

ログアウトする方法です。

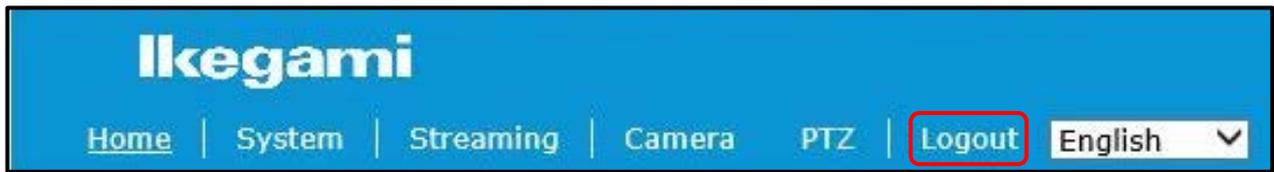


図 8- 1

「Logout」タブをクリックすると、下図のダイアログが表示されます。

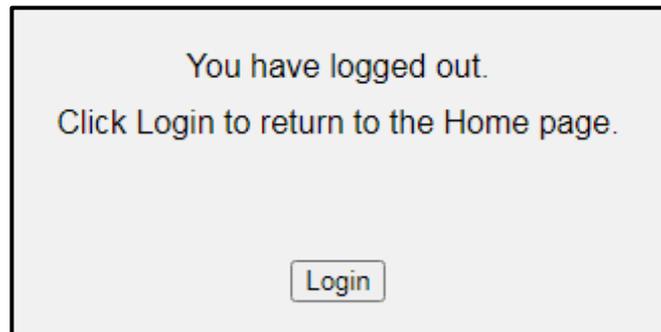


図 8- 2

「Login」をクリックすると、ログイン画面に戻ります。

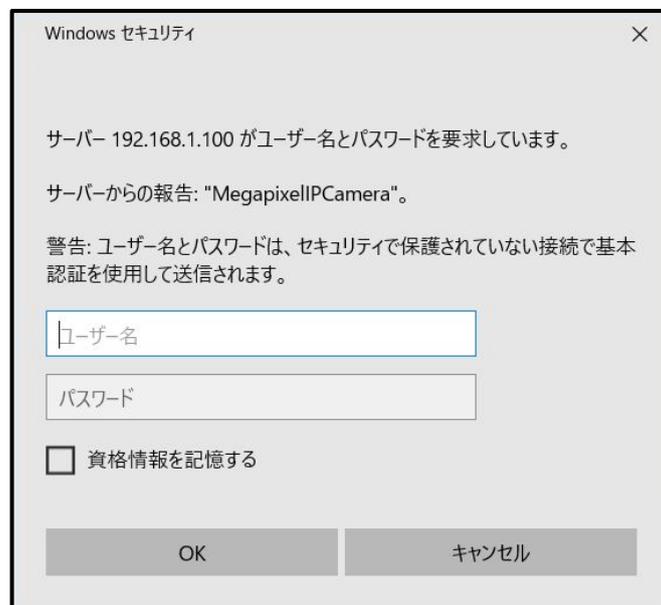


図 8- 3

Ikegami

池上通信機株式会社

本社

〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16

TEL (03)5700-1111(大代)

<http://www.ikegami.co.jp>

営業本部	〒146-8567	東京都大田区池上 5-6-16 本社ビル	☎(03)5748-2281(代)
大阪支店	〒564-0052	吹田市広芝町 9-6 第1江坂池上ビル	☎(06)6389-2833(代)
名古屋支店	〒465-0051	名古屋市名東区社が丘 1-1506 加藤第2ビル	☎(052)705-6521(代)
札幌営業所	〒060-0031	札幌市中央区北一条東 2-5-2 札幌泉第2ビル 5F	☎(011)231-8218(代)
仙台営業所	〒983-0869	仙台市宮城野区鉄砲町西 1-14 富士フィルム仙台ビル	☎(022)292-2420(代)
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南 3-7-10 STビル 4F	☎(092)451-2521(代)